資　料　編

1　調査地点

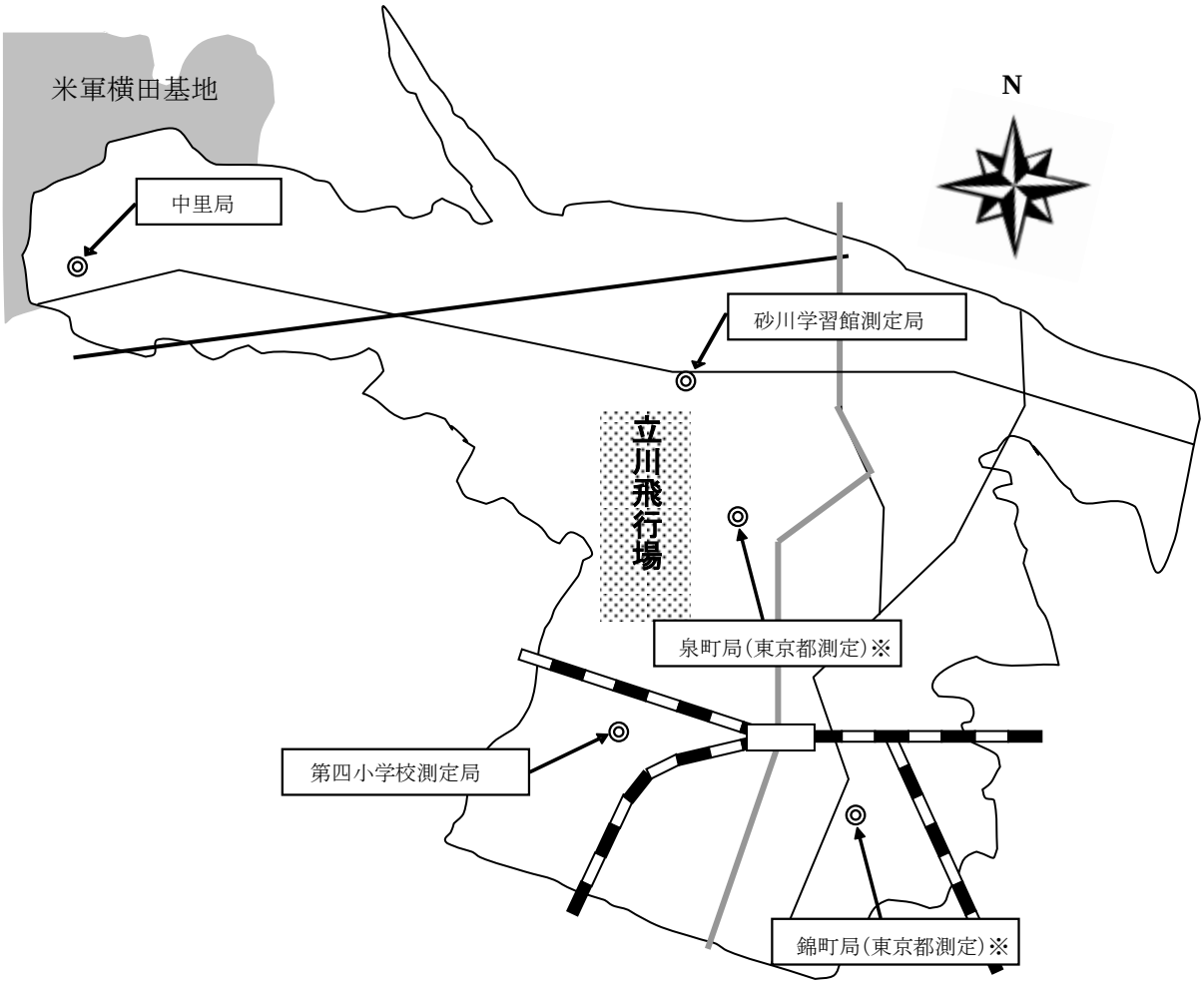
（1）測定局

中里局・・・大気汚染常時監視、温度・湿度、風向・風速、航空機騒音

錦町局・泉町局・・・大気汚染常時監視、温度・湿度、風向・風速（東京都測定局）

砂川学習館測定局・・・風向・風速、航空機騒音

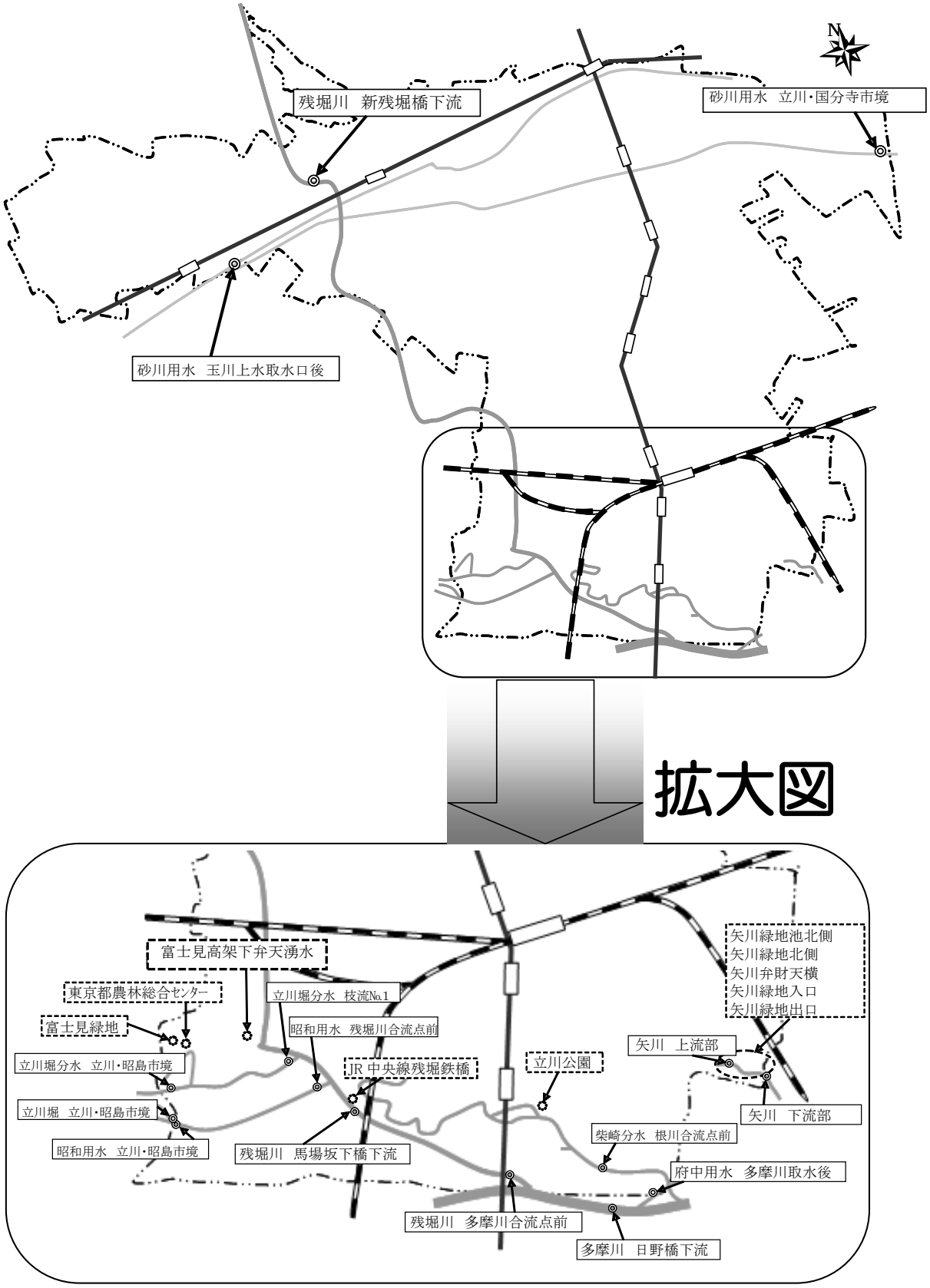
第四小学校測定局・・・風向・風速、航空機騒音



※　平成 22 年７月に錦町局から泉町局へ移転

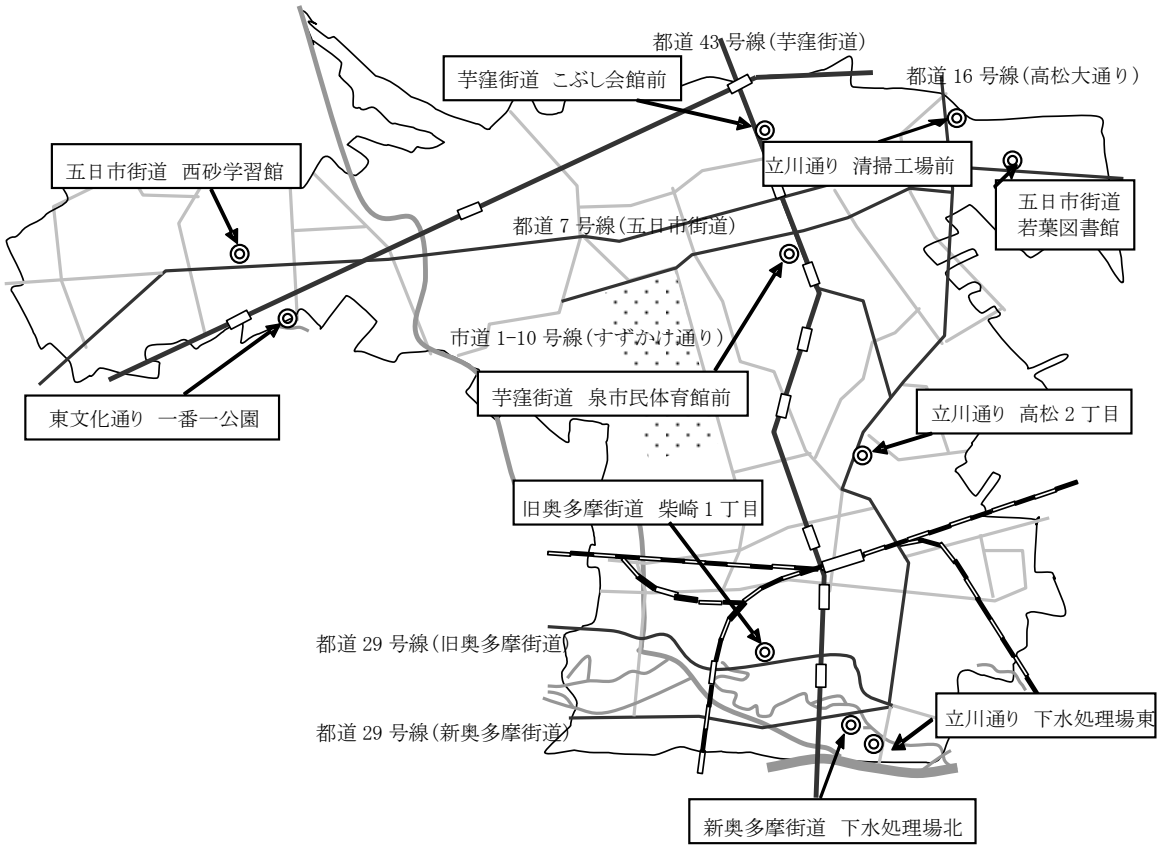
立川市錦町一般環境測定局（立川市錦町３－２－２６（旧立川市役所））は、立川市役所移転に伴い、平成 22 年７月２日に測定を停止し、立川市泉町一般環境測定局（立川市泉町１１５６－９（立川市役所））に移転し、平成 22 年７月 13 日から測定を開始しました。

（2）水質調査実施地点



※用水の名称は、通称名が含まれます。

（3）道路沿道調査実施地点



注）平成22年度に 4 箇所の測定地点の見直しを行いました。

① 五日市街道 幸町 4 丁目 ⇒ 若葉図書館

② 立川通り 幸町 3 丁目 ⇒ 清掃工場前

③ 立川通り 市役所前 ⇒ 下水処理場東

④ 新奥多摩街道 富士見町 7 丁目 ⇒ 下水処理場北

2 調査結果

※調査は全て平成２６年度に実施されたものです。

有効測定日数は測定時間を24時間で割って算出しているため、端数処理の影響で月と通年の日数が合わない場合があります。

（1）大気汚染常時監視測定結果

①二酸化硫黄（SO_2）

中里局　　平成26年度

項目 / 月	有効測定日数（日）	測定時間（時間）	平均値（ppm）	1時間値の最高値（ppm）	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）
4	30	713	0.002	0.009	0
5	31	734	0.002	0.007	0
6	30	714	0.001	0.005	0
7	31	737	0.001	0.005	0
8	31	737	0.001	0.003	0
9	29	706	0.002	0.007	0
10	31	735	0.001	0.004	0
11	30	714	0.001	0.006	0
12	31	736	0.001	0.004	0
1	31	738	0.001	0.006	0
2	28	665	0.002	0.005	0
3	31	738	0.002	0.006	0
通 年	364	8,667	0.001	0.009	0

②一酸化炭素（CO）

中里局　　平成26年度

項目 / 月	有効測定日数（日）	測定時間（時間）	平均値（ppm）	1時間値の最高値（ppm）	日平均値が10ppmを超えた日数（日）
4	30	713	0.3	0.7	0
5	31	737	0.2	0.5	0
6	30	714	0.3	0.7	0
7	31	737	0.2	0.9	0
8	31	738	0.2	0.6	0
9	30	710	0.2	0.6	0
10	31	736	0.2	0.4	0
11	30	714	0.1	0.3	0
12	31	737	0.1	0.3	0
1	31	738	0.2	0.5	0
2	28	665	0.3	0.6	0
3	31	738	0.3	0.6	0
通 年	365	8,677	0.2	0.9	0

③浮遊粒子状物質（SPM）

中里局　　平成26年度

項目 月	有効測定 日　数 （日）	測定時間 （時間）	平 均 値 (mg/m^3)	1時間値 の最高値 (mg/m^3)	日平均値が0.10mg/m^3 を超えた日数 （日）
4	30	719	0.023	0.072	0
5	31	741	0.025	0.090	0
6	30	718	0.026	0.190	0
7	31	743	0.028	0.076	0
8	31	743	0.021	0.080	0
9	29	691	0.020	0.046	0
10	31	738	0.019	0.090	0
11	30	719	0.018	0.043	0
12	31	743	0.014	0.048	0
1	31	743	0.015	0.043	0
2	28	671	0.019	0.067	0
3	31	743	0.021	0.055	0
通 年	364	8,712	0.021	0.190	0

泉町局(東京都測定結果)　　平成26年度

項目 月	有効測定 日　数 （日）	測定時間 （時間）	平 均 値 (mg/m^3)	1時間値 の最高値 (mg/m^3)	日平均値が0.10mg/m^3 を超えた日数 （日）
4	30	716	0.022	0.059	0
5	29	707	0.022	0.067	0
6	30	716	0.024	0.080	0
7	31	739	0.029	0.105	0
8	31	740	0.020	0.055	0
9	30	715	0.018	0.041	0
10	31	740	0.018	0.064	0
11	28	664	0.015	0.052	0
12	31	740	0.011	0.062	0
1	31	740	0.011	0.045	0
2	27	658	0.016	0.081	0
3	31	739	0.017	0.053	0
通 年	360	8,614	0.019	0.105	0

④一酸化窒素（NO）

中里局　　平成26年度

項目 月	有効測定 日　数 （日）	測定時間 （時間）	平 均 値 （ppm）	1時間値 の最高値 （ppm）
4	30	713	0.001	0.045
5	31	734	0.003	0.111
6	30	714	0.002	0.022
7	31	737	0.002	0.023
8	31	737	0.003	0.032
9	28	683	0.002	0.021
10	31	735	0.004	0.050
11	30	714	0.007	0.077
12	31	736	0.011	0.172
1	31	738	0.006	0.080
2	28	665	0.006	0.131
3	31	738	0.003	0.053
通 年	363	8,644	0.004	0.172

泉町局(東京都測定結果)　　平成26年度

項目 月	有効測定 日　数 （日）	測定時間 （時間）	平 均 値 （ppm）	1時間値 の最高値 （ppm）
4	30	710	0.002	0.044
5	31	734	0.001	0.021
6	30	708	0.002	0.044
7	31	732	0.002	0.036
8	31	735	0.002	0.022
9	30	710	0.002	0.022
10	31	735	0.004	0.056
11	30	710	0.008	0.074
12	28	679	0.014	0.150
1	31	733	0.007	0.075
2	27	654	0.007	0.107
3	31	734	0.003	0.057
通 年	361	8,574	0.005	0.150

⑤二酸化窒素（NO_2）

中里局　　平成26年度

項目 月	有効測定 日　数 （日）	測定時間 （時間）	平 均 値 （ppm）	１時間値 の最高値 （ppm）	日平均値が0.06ppm を超えた日数 （日）
4	30	713	0.013	0.045	0
5	31	734	0.012	0.063	0
6	30	714	0.010	0.026	0
7	31	737	0.009	0.023	0
8	31	737	0.010	0.028	0
9	28	683	0.011	0.031	0
10	31	735	0.013	0.041	0
11	30	714	0.015	0.041	0
12	31	736	0.018	0.047	0
1	31	738	0.016	0.054	0
2	28	665	0.018	0.048	0
3	31	738	0.015	0.048	0
通 年	363	8,644	0.013	0.063	0

泉町局(東京都測定結果)　　平成26年度

項目 月	有効測定 日　数 （日）	測定時間 （時間）	平 均 値 （ppm）	１時間値 の最高値 （ppm）	日平均値が0.06ppm を超えた日数 （日）
4	30	710	0.014	0.044	0
5	31	734	0.012	0.036	0
6	30	708	0.012	0.043	0
7	31	732	0.013	0.044	0
8	31	735	0.011	0.036	0
9	30	710	0.013	0.033	0
10	31	735	0.015	0.046	0
11	30	710	0.017	0.052	0
12	28	679	0.020	0.052	0
1	31	733	0.018	0.055	0
2	27	654	0.019	0.063	0
3	31	734	0.016	0.051	0
通 年	361	8,574	0.015	0.063	0

⑥微小粒子状物質（PM2.5）

泉町局（東京都測定結果）　　平成26年度

項目 月	有効測定日数（日）	測定時間（時間）	平均値（μg/m³）	1時間値の最高値（μg/m³）	日平均値が35μg/m³を超えた日数（日）
4	30	717	17.6	47	0
5	30	711	15.3	48	0
6	30	718	17.3	68	5
7	31	741	20.0	55	4
8	31	742	13.9	41	0
9	30	715	13.5	36	0
10	31	740	12.2	61	0
11	28	666	11.1	49	0
12	31	740	10.8	62	0
1	31	740	11.0	52	0
2	27	658	13.8	72	1
3	31	740	15.7	68	2
通 年	361	8,628	14.4	72	12

⑦温度・湿度（TEMP/HUM）

中里局　　平成26年度

項目 / 月	有効測定日数 (日)	測定時間 (時間)	温度 平均値 (℃)	温度 1時間値の最高値 (℃)	温度 1時間値の最低値 (℃)	湿度 (%)
4	30	720	12.6	24.1	-1.3	68
5	31	744	18.2	31.8	6.2	72
6	30	720	21.6	33.9	15.4	85
7	31	741	25.0	35.7	16.7	85
8	31	744	26.0	37.6	18.2	84
9	30	720	21.2	30.6	11.7	82
10	31	744	16.5	29.8	4.4	83
11	30	720	11.2	21.3	0.4	83
12	31	744	3.8	14.6	-6.6	73
1	31	744	3.1	15.7	-7.7	69
2	28	672	3.8	17.3	-8.2	72
3	31	744	8.2	22.7	-5.3	70
通 年	365	8,757	14.3	37.6	-8.2	77

泉町局(東京都測定結果)　　平成26年度

項目 / 月	有効測定日数 (日)	測定時間 (時間)	温度 平均値 (℃)	温度 1時間値の最高値 (℃)	温度 1時間値の最低値 (℃)	湿度 (%)
4	30	720	13.2	23.0	0.4	60
5	31	744	18.9	31.5	8.7	64
6	30	719	22.1	34.2	16.7	79
7	31	744	25.5	35.2	18.5	78
8	31	741	26.2	35.9	18.2	78
9	30	720	21.5	30.9	13.1	72
10	31	744	17.0	29.6	7.3	73
11	30	720	11.9	21.0	3.4	71
12	31	744	5.0	14.1	-2.8	59
1	31	744	4.2	15.0	-3.8	55
2	28	664	4.5	17.1	-3.8	60
3	31	744	8.9	21.1	-1.2	59
通 年	365	8,748	14.9	35.9	-3.8	67

（2）大気汚染常時監視測定結果経年変化

①二酸化硫黄　（単位：ppm）

年度／測定局	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
中　里　局	0.001	0.001	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.001

②一酸化炭素　（単位：ppm）

年度／測定局	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
中　里　局	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2

③浮遊粒子状物質　（単位：mg/m3）

年度／測定局	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
中　里　局	0.027	0.023	0.02	0.019	0.019	0.019	0.021	0.021
錦町･泉町局	0.035	0.032	0.030	0.026	0.022	0.020	0.022	0.019

④一酸化窒素　（単位：ppm）

年度／測定局	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
中　里　局	0.010	0.007	0.006	0.005	0.006	0.005	0.005	0.004
錦町･泉町局	0.011	0.009	0.008	0.006	0.006	0.005	0.004	0.005

⑤二酸化窒素　（単位：ppm）

年度／測定局	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
中　里　局	0.017	0.016	0.017	0.015	0.013	0.014	0.014	0.013
錦町･泉町局	0.020	0.019	0.019	0.017	0.016	0.015	0.015	0.015

⑥微小粒子状物質　（単位：μg/m3）

年度／測定局	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
泉町局						12.2	14.1	14.4

※錦町局は市役所移転に伴い、平成22年7月より泉町局に移転

（3）光化学スモッグ注意報発令状況

（単位：回）

発令区／年度	区東部	区北部	区西部	区南部	多摩北部	多摩中部	多摩西部	多摩南部	合　計
H24年度	3	2	3	3	2	2	2	2	19
H25年度	5	5	8	7	12	11	8	9	65
H26年度	2	2	3	4	8	5	5	4	33

＊立川市は「多摩中部」に分類されています。多摩中部に属する５市の測定点うち、
　１地点でも基準値を超えると、注意報が発令されます。

（4）河川等水質調査結果

①残堀川

※表中の「－」は、未実施を意味しています。
※表中の「欠測」は、測定日に水量不足のため調査できなかったことを表します。

河川名	残堀川	類型	B
測定地点名	新残堀橋下流		
水域名	多摩川		

平成26年度

				04/10	06/11	08/13	10/08	12/03	01/29
		測定月日（月/日）		欠測	9:30	9:30	9:25	9:20	9:45
		調査時刻（時:分）							
一般項目	現場測定項目	採取位置		－	流心	流心	流心	流心	流心
		流量	(m^3/S)	－	0.351	0.001	<0.001	<0.001	＜0.001
		全水深	(m)	－	0.55	0.25	0.13	0.14	0.19
		採取水深	(m)	－	表層	表層	表層	表層	表層
		天候		－	曇時々雨	晴	晴	晴	晴
		気温	(℃)	－	24.6	26.5	26.0	14.1	5.3
		水温	(℃)	－	18.4	25.0	19.1	6.7	4.0
		色相		－	淡灰黄色	淡灰色	無色	淡灰黄色	淡灰黄色
		臭気		－	無臭	微川藻臭	微川藻臭	微カビ臭	微川藻臭
		透視（明）度	(cm)	－	>50	>50	>50	25	31
	生活環境項目	pH		－	7.7	7.2	7.4	7.6	7.4
		DO	(mg/L)	－	8.7	6.7	8.0	9.4	11.3
		BOD	(mg/L)	－	0.5	0.6	<0.5	0.8	1.6
		COD	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		SS	(mg/L)	－	1	3	1	6	<1
		大腸菌群数	(MPN/100ml)	－	11000	49000	17000	3500	1700
		n-ヘキサン抽出物質	(mg/L)	－	－	－	－	－	<0.5
		全窒素	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		全燐	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		亜鉛	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		ノニルフェノール	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		LAS	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
健康項目		カドミウム	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		全シアン	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		鉛	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		六価クロム	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		砒素	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		総水銀	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		アルキル水銀	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		PCB	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		ジクロロメタン	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		四塩化炭素	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		トリクロロエチレン	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		テトラクロロエチレン	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		チウラム	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		シマジン	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		チオベンカルブ	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		ベンゼン	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		セレン	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		ふっ素	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		ほう素	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		1,4-ジオキサン	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
特殊項目		銅	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		クロム	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
その他の項目		塩化物イオン	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		MBAS	(mg/L)	－	－	－	－	－	<0.02
		アンモニア性窒素	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		燐酸性燐	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		電気伝導率	(10^{-1} ×mS/m)	－	－	－	－	－	－
		硝酸性窒素	(mg/L)	－	－	－	－	－	－
		亜硝酸性窒素	(mg/L)	－	－	－	－	－	－

河川名	残堀川	類型	B
測定地点名	馬場坂下橋下流		
水域名	多摩川		

平成26年度

		測定月日（月/日）	04/10	06/11	08/13	10/08	12/03	01/29
		調査時刻（時:分）	10:55	10:15	10:30	10:20	10:05	10:45
一般項目	現場測定項目	採取位置	流心	流心	流心	流心	流心	流心
		流量 (m^3/S)	0.041	0.436	0.278	0.140	0.035	0.111
		全水深 (m)	0.06	0.18	0.15	0.12	0.07	0.48
		採取水深 (m)	表層	表層	表層	表層	表層	表層
		天候	晴	曇時々雨	晴	晴	晴	晴
		気温 (℃)	20.0	21.4	27.5	22.5	11.0	4.8
		水温 (℃)	16.7	18.1	23.5	18.8	8.7	3.9
		色相	淡灰色	淡灰色	淡灰色	淡灰緑色	淡灰色	淡灰黄色
		臭気	微川藻臭	無臭	微川藻臭	微川藻臭	微カビ臭	微川藻臭
		透視（明）度 (cm)	>50	>50	>50	>50	>50	>50
	生活環境項目	pH	7.9	7.6	7.9	7.5	7.7	7.5
		DO (mg/L)	10.8	8.9	9.6	9.3	11.1	13.6
		BOD (mg/L)	0.7	<0.5	<0.5	<0.5	1.0	0.6
		COD (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		SS (mg/L)	2	5	6	2	5	<1
		大腸菌群数 (MPN/100ml)	2200	33000	7900	14000	7000	1100
		n-ヘキサン抽出物質 (mg/L)	<0.5	—	—	—	—	<0.5
		全窒素 (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		全燐 (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		亜鉛 (mg/L)	—					
		ノニルフェノール (mg/L)	—					
		LAS (mg/L)	—					
健康項目		カドミウム (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		全シアン (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		鉛 (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		六価クロム (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		砒素 (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		総水銀 (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		アルキル水銀 (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		PCB (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		ジクロロメタン (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		四塩化炭素 (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		1,2-ジクロロエタン (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		トリクロロエチレン (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		テトラクロロエチレン (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		チウラム (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		シマジン (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		チオベンカルブ (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		ベンゼン (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		セレン (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	-	—	—	—	—	—
		ふっ素 (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		ほう素 (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		1,4-ジオキサン (mg/L)	—	—	—	—	—	—
特殊項目		銅 (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		クロム (mg/L)	—	—	—	—	—	—
その他の項目		塩化物イオン (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		MBAS (mg/L)	<0.02	—	—	—	—	<0.02
		アンモニア性窒素 (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		燐酸性燐 (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		電気伝導率 (10^{-1} ×mS/m)	—	—	—	—	—	—
		硝酸性窒素 (mg/L)	—	—	—	—	—	—
		亜硝酸性窒素 (mg/L)	—	—	—	—	—	—

河川名	残堀川	類型	B
測定地点名	多摩川合流点前		
水域名	多摩川		

平成26年度

		測定月日（月/日） 調査時刻（時:分）	04/10 11:40	06/11 10:50	06/19 9:30	08/13 11:20	10/08 11:05	11/06 9:30	12/03 10:55	01/29 11:50
一般項目	現場測定項目	採取位置	流心	流心	流心	流心	流心	流心	流心	流心
		流量 (m^3/S)	0.077	0.563	0.474	0.326	0.312	0.163	0.096	0.120
		全水深 (m)	0.28	0.39	0.28	0.40	0.27	0.24	0.18	0.29
		採取水深 (m)	表層	表層	表層	表層	表層	表層	表層	表層
		天候	晴	曇時々雨	晴	曇	晴	小雨	晴	晴
		気温 (℃)	19.6	21.0	23.2	25.5	23.5	14.3	12.5	9.0
		水温 (℃)	18.5	18.0	19.5	23.8	20.7	16.2	12.0	7.8
		色相	淡灰緑色	淡灰色	淡黄緑色	淡灰色	淡灰色	淡灰緑色	無色	淡灰黄色
		臭気	微川藻臭	無臭	微川藻臭	無臭	無臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭
		透視（明）度 (cm)	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
	生活環境項目	pH	7.6	7.3	7.3	7.4	7.2	7.0	7.4	7.6
		DO (mg/L)	11.4	8.6	9.5	8.9	8.4	9.5	11.2	13.4
		BOD (mg/L)	<0.5	0.5	<0.5	<0.5	<0.5	0.7	<0.5	0.9
		COD (mg/L)	—	—	0.6	—	—	1.2	—	—
		SS (mg/L)	1	3	1	4	1	<1	1	2
		大腸菌群数 (MPN/100ml)	1100	11000	1400	13000	49000	1700	7900	1300
		n-ヘキサン抽出物質 (mg/L)	<0.5	—	—	—	—	—	—	<0.5
		全窒素 (mg/L)	—	—	3.16	—	—	3.14	—	—
		全燐 (mg/L)	—	—	0.024	—	—	0.046	—	—
		亜鉛 (mg/L)	—	—	<0.03	—	—	<0.03	—	—
		ノニルフェノール (mg/L)	—	—	<0.00006	—	—	<0.00006	—	—
		LAS (mg/L)	—	—	0.0026	—	—	<0.0006	—	—
健康項目		カドミウム (mg/L)	—	—	<0.001	—	—	<0.001	—	—
		全シアン (mg/L)	—	—	<0.1	—	—	<0.1	—	—
		鉛 (mg/L)	—	—	<0.002	—	—	<0.002	—	—
		六価クロム (mg/L)	—	—	-	—	—	<0.01	—	—
		砒素 (mg/L)	—	—	<0.005	—	—	<0.005	—	—
		総水銀 (mg/L)	—	—	<0.0005	—	—	<0.0005	—	—
		アルキル水銀 (mg/L)	—	—	-	—	—	<0.0005	—	—
		PCB (mg/L)	—	—	—	—	—	<0.0005	—	—
		ジクロロメタン (mg/L)	—	—	<0.0002	—	—	<0.0002	—	—
		四塩化炭素 (mg/L)	—	—	<0.0002	—	—	<0.0002	—	—
		1,2-ジクロロエタン (mg/L)	—	—	<0.0002	—	—	<0.0002	—	—
		1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	—	—	<0.0002	—	—	<0.0002	—	—
		シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	—	—	<0.0002	—	—	<0.0002	—	—
		1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	—	—	<0.0002	—	—	<0.0002	—	—
		1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	—	—	<0.0002	—	—	<0.0002	—	—
		トリクロロエチレン (mg/L)	—	—	<0.001	—	—	<0.001	—	—
		テトラクロロエチレン (mg/L)	—	—	<0.0002	—	—	<0.0002	—	—
		1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	—	—	<0.0002	—	—	<0.0002	—	—
		チウラム (mg/L)	—	—	<0.0006	—	—	<0.0006	—	—
		シマジン (mg/L)	—	—	<0.0003	—	—	<0.0003	—	—
		チオベンカルブ (mg/L)	—	—	<0.0003	—	—	<0.0003	—	—
		ベンゼン (mg/L)	—	—	<0.0002	—	—	<0.0002	—	—
		セレン (mg/L)	—	—	<0.002	—	—	<0.002	—	—
		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	—	—	2.82	—	—	2.71	—	—
		ふっ素 (mg/L)	—	—	0.02	—	—	<0.02	—	—
		ほう素 (mg/L)	—	—	0.02	—	—	0.02	—	—
		1,4-ジオキサン (mg/L)	—	—	<0.005	—	—	<0.005	—	—
特殊項目		銅 (mg/L)	—	—	<0.01	—	—	<0.01	—	—
		クロム (mg/L)	—	—	<0.02	—	—	<0.02	—	—
その他の項目		塩化物イオン (mg/L)	—	—	—	—	—	—	—	—
		MBAS (mg/L)	<0.02	—	<0.02	—	—	<0.02	—	<0.02
		アンモニア性窒素 (mg/L)	—	—	0.02	—	—	0.03	—	—
		燐酸性燐 (mg/L)	—	—	0.014	—	—	0.031	—	—
		電気伝導率 (10^{-1}×mS/m)	—	—	—	—	—	—	—	—
		硝酸性窒素 (mg/L)	—	—	2.81	—	—	2.70	—	—
		亜硝酸性窒素 (mg/L)	—	—	<0.01	—	—	<0.01	—	—

②多摩川

平成26年度

		河川名	多摩川	類型:B	府中用水	類型:無し
		測定地点名	日野橋下流		多摩川取水後	
		水域名	多摩川		多摩川	
		測定月日 (月/日)	06/19	11/06	06/19	11/06
		調査時刻 (時:分)	11:30	11:30	11:00	11:00
一般項目	現場測定項目	採取位置	流心	流心	流心	流心
		流量 (m^3/S)	8.46	11.06	0.550	0.507
		全水深 (m)	0.26	0.22	0.76	0.69
		採取水深 (m)	表層	表層	表層	表層
		天候	晴	曇	晴	曇
		気温 (℃)	28.0	17.6	27.4	17.2
		水温 (℃)	23.2	16.2	23.0	16.2
		色相	淡黄緑色	淡灰黄緑色	淡黄緑色	淡灰黄緑色
		臭気	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭
		透視(明)度 (cm)	>50	>50	>50	>50
	生活環境項目	pH	7.0	7.7	7.6	7.1
		DO (mg/L)	7.7	10.1	8.6	9.8
		BOD (mg/L)	1.4	1.5	0.7	1.6
		COD (mg/L)	3.6	2.6	1.9	3.1
		SS (mg/L)	1	1	<1	<1
		大腸菌群数 (MPN/100ml)	1700	2200	-	1700
		n-ヘキサン抽出物質 (mg/L)	—	—	—	—
		全窒素 (mg/L)	5.19	4.01	2.93	4.49
		全燐 (mg/L)	0.708	0.378	0.209	0.540
		亜鉛 (mg/L)	<0.03	<0.03	-	<0.03
		ノニルフェノール (mg/L)	<0.00006	<0.00006	-	<0.00006
		LAS (mg/L)	<0.0006	<0.0006	-	<0.0006
健康項目		カドミウム (mg/L)	—	<0.001	—	<0.001
		全シアン (mg/L)	<0.1	<0.1	—	<0.1
		鉛 (mg/L)	<0.002	<0.002	—	<0.002
		六価クロム (mg/L)	—	<0.01	—	<0.01
		砒素 (mg/L)	—	<0.005	—	<0.005
		総水銀 (mg/L)	—	<0.0005	—	<0.0005
		アルキル水銀 (mg/L)	—	<0.0005	—	<0.0005
		PCB (mg/L)	—	<0.0005	—	<0.0005
		ジクロロメタン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	—	<0.0002
		四塩化炭素 (mg/L)	<0.0002	<0.0002	—	<0.0002
		1,2-ジクロロエタン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	—	<0.0002
		1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	—	<0.0002
		シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	—	<0.0002
		1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	—	<0.0002
		1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	—	<0.0002
		トリクロロエチレン (mg/L)	<0.001	<0.001	—	<0.001
		テトラクロロエチレン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	—	<0.0002
		1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	—	<0.0002
		チウラム (mg/L)	<0.0006	<0.0006	—	<0.0006
		シマジン (mg/L)	<0.0003	<0.0003	—	<0.0003
		チオベンカルブ (mg/L)	<0.0003	<0.0003	—	<0.0003
		ベンゼン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	—	<0.0002
		セレン (mg/L)	-	<0.002	—	<0.002
		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	4.52	3.72	2.68	4.07
		ふっ素 (mg/L)	—	<0.02	—	<0.02
		ほう素 (mg/L)	—	0.03	—	0.03
		1,4-ジオキサン (mg/L)	<0.005	<0.005		<0.005
特殊項目		銅 (mg/L)	—	<0.01	—	—
		クロム (mg/L)	<0.02	<0.02	—	—
その他の項目		塩化物イオン (mg/L)	—	—	—	—
		MBAS (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
		アンモニア性窒素 (mg/L)	0.26	0.06	0.04	0.15
		燐酸性燐 (mg/L)	0.611	0.300	0.161	0.480
		電気伝導率 (10^{-1}×mS/m)	—	—	—	—
		硝酸性窒素 (mg/L)	4.29	3.60	2.61	3.88
		亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.226	0.11	0.06	0.18

③矢川

平成26年度

		河川名	矢川	類型:無し	矢川	類型:無し
		測定地点名	上流部		下流部	
		水域名	多摩川		多摩川	
		測定月日 (月/日)	07/02	01/29	07/02	01/29
		調査時刻 (時:分)	9:30	13:00	9:45	13:22
一般項目	現場測定項目	採取位置	流心	流心	流心	流心
		流量 (m^3/S)	0.074	0.012	0.156	0.017
		全水深 (m)	0.14	0.08	0.17	0.07
		採取水深 (m)	表層	表層	表層	表層
		天候	晴	晴	晴	晴
		気温 (℃)	26.8	7.2	27.5	7.3
		水温 (℃)	18.1	16.8	18.7	14.0
		色相	無色	淡灰黄色	無色	淡灰黄色
		臭気	無臭	微川藻臭	無臭	微川藻臭
		透視(明)度 (cm)	>50	>50	>50	>50
	生活環境項目	pH	6.5	7.3	6.7	7.4
		DO (mg/L)	11.1	10.9	10.2	10.5
		BOD (mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
		COD (mg/L)	—	—	—	—
		SS (mg/L)	<1	<1	<1	1
		大腸菌群数 (MPN/100ml)	700	490	1100	790
		n-ヘキサン抽出物質 (mg/L)	—	—	—	—
		全窒素 (mg/L)	—	—	2.92	2.98
		全燐 (mg/L)	—	—	0.045	0.044
		亜鉛 (mg/L)	—	—	—	—
		ノニルフェノール (mg/L)	—	—	—	—
		LAS (mg/L)	—	—	—	—
健康項目		カドミウム (mg/L)	—	—	—	—
		全シアン (mg/L)	—	—	—	—
		鉛 (mg/L)	—	—	—	—
		六価クロム (mg/L)	—	—	—	—
		砒素 (mg/L)	—	—	—	—
		総水銀 (mg/L)	—	—	—	—
		アルキル水銀 (mg/L)	—	—	—	—
		PCB (mg/L)	—	—	—	—
		ジクロロメタン (mg/L)	—	—	<0.002	<0.002
		四塩化炭素 (mg/L)	—	—	<0.0002	<0.0002
		1,2-ジクロロエタン (mg/L)	—	—	<0.0004	<0.0004
		1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	—	—	<0.002	<0.002
		シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	—	—	<0.004	<0.004
		1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	—	—	<0.001	<0.001
		1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	—	—	<0.0006	<0.0006
		トリクロロエチレン (mg/L)	—	—	<0.003	<0.003
		テトラクロロエチレン (mg/L)	—	—	<0.001	<0.001
		1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	—	—	<0.0002	<0.0002
		チウラム (mg/L)	—	—	—	—
		シマジン (mg/L)	—	—	—	—
		チオベンカルブ (mg/L)	—	—	—	—
		ベンゼン (mg/L)	—	—	<0.001	<0.001
		セレン (mg/L)	—	—	—	—
		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	2.40	2.20	2.53	2.62
		ふっ素 (mg/L)	—	—	—	—
		ほう素 (mg/L)			—	—
		1,4-ジオキサン (mg/L)	—	—	-	-
特殊項目		銅 (mg/L)	—	—	—	—
		クロム (mg/L)	—	—	—	—
その他の項目		塩化物イオン (mg/L)	—	—	—	—
		MBAS (mg/L)	—	—	<0.02	<0.02
		アンモニア性窒素 (mg/L)	—	—	0.01	0.09
		燐酸性燐 (mg/L)	—	—	0.030	0.041
		電気伝導率 (10^{-1}×mS/m)	—	—	—	—
		硝酸性窒素 (mg/L)	2.40	2.20	2.53	2.62
		亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.003	0.002	0.004	0.004

④昭和用水等用水

平成26年度

		河川名	柴崎分水	類型:無し	昭和用水	類型:無し	昭和用水	類型:無し	立川堀（昭和用水）	類型:無し
		測定地点名	根川合流点前		立川・昭島市境		残堀川合流点前		立川・昭島市境	
		水域名	多摩川		多摩川		多摩川		多摩川	
		測定月日（月/日）	07/02	01/28	07/02	01/28	07/02	01/28	07/02	01/28
		調査時刻（時:分）	10:30	10:00	12:40	11:15	11:35	10:20	12:30	11:20
一般項目	現場測定項目	採取位置	流心	流心	流心	流心	流心	流心	流心	流心
		流量 (m^3/S)	—	—	—	—	—	—	—	-
		全水深 (m)	0.04	0.09	0.17	0.045	0.21	0.17	0.15	0.10
		採取水深 (m)	表層	表層	表層	表層	表層	表層	表層	表層
		天候	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
		気温 (℃)	27.3	4.5	30.4	3.0	29.1	4.5	30.4	3.5
		水温 (℃)	21.3	6.0	22.4	7.2	22.8	6.2	21.4	6.5
		色相	無色	淡灰緑色	淡灰黄色	淡灰茶色	無色	淡灰緑色	淡黄色	淡灰黄色
		臭気	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭
		透視（明）度 (cm)	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
	生活環境項目	pH	7.6	7.2	8.1	7.4	8.2	7.3	8.2	7.5
		DO (mg/L)	11.5	12.5	9.5	11.9	9.4	13.1	10.2	12.0
		BOD (mg/L)	<0.5	1.3	0.5	1.1	0.9	1.4	0.5	1.0
		COD (mg/L)	—	—	—	—	—	—	—	-
		SS (mg/L)	2	<1	2	<1	1	1	1	<1
		大腸菌群数 (MPN/100ml)	—	-	—	-	—	-	—	-
		n-ヘキサン抽出物質 (mg/L)	—	-	—	-	—	-	—	-
		全窒素 (mg/L)	—	-	—	-	—	-	—	-
		全燐 (mg/L)	—	-	—	-	—	-	—	-

		河川名	立川堀分水（昭和用水）	類型:無し	立川堀分水支流No.1（昭和用水）	類型:無し	砂川用水	類型:無し	砂川用水	類型:無し
		測定地点名	立川・昭島市境		残堀川合流点前		玉川上水取水口後		立川・国分寺市境	
		水域名	多摩川		多摩川		多摩川		多摩川	
		測定月日（月/日）	07/02	01/28	07/02	01/28	07/02	01/28	07/02	01/28
		調査時刻（時:分）	12:10	11:05	11:55	10:45	14:10	11:55	14:40	12:30
一般項目	現場測定項目	採取位置	流心	流心	流心	流心	流心	流心	流心	流心
		流量 (m^3/S)	—	—	—	—	—	—	-	-
		全水深 (m)	0.19	0.06	0.23	0.015	0.25	0.18	0.23	0.13
		採取水深 (m)	表層	表層	表層	表層	表層	表層	表層	表層
		天候	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
		気温 (℃)	30.1	5.5	29.8	4.0	28.4	6.0	28.6	4.5
		水温 (℃)	22.7	4.5	21.5	8.7	20.2	7.0	18.9	8.0
		色相	淡黄色	淡灰色	淡灰色	淡灰色	淡灰黄色	淡灰色	無色	淡灰緑色
		臭気	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微土臭	微川藻臭	微川藻臭
		透視（明）度 (cm)	>50	>50	>50	>50	>50	47	>50	>50
	生活環境項目	pH	8.1	8.0	7.7	7.4	8.1	7.2	7.8	7.1
		DO (mg/L)	10.6	13.2	12.0	11.5	9.8	12.4	9.7	11.5
		BOD (mg/L)	0.6	1.1	0.7	1.2	0.8	0.9	0.7	0.8
		COD (mg/L)	—	—	—	—	—	—	-	-
		SS (mg/L)	1	<1	<1	1	3	3	<1	1
		大腸菌群数 (MPN/100ml)	—	—	—	-	—	-	—	-
		n-ヘキサン抽出物質 (mg/L)	—	—	—	-	—	-	—	-
		全窒素 (mg/L)	—	—	—	-	—	-	—	-
		全燐 (mg/L)	—	—	—	-	—	-	—	-

（5）河川底質調査結果

測 定 項 目	単 位	残 堀 川 多摩川合流点前 H26.7.2 10:55 測 定 値
アルキル水銀	mg/kg	＜0.02
総水銀	mg/kg	0.05
カドミウム	mg/kg	0.2
鉛	mg/kg	27
有機リン	mg/kg	＜0.1
六価クロム	mg/kg	＜0.5
ヒ素	mg/kg	4.0
シアン	mg/kg	＜0.1
銅	mg/kg	31
亜鉛	mg/kg	156
含水率	wt%	20.4
水素イオン濃度	pH	7.2

（6）湧水調査結果

平成26年度

段丘	場所		日時		天候	流出先	利用状況	水温（℃）	湧水量（m^3/日）	大腸菌群数（MPN/100ml）	電気伝導率（μS/cm）
立川	富士見緑地	富士見町3-16	10/02	12:15	曇	残堀川	なし	18.0	2	220	230
	財団法人東京都農林水産振興財団	富士見町3-16	10/02	11:45	曇	場内公園	噴水など	22.4	2	110	262
	富士見高架下弁天湧水	富士見町4-20	10/02	欠測		残堀川	なし	—	—	—	—
	JR中央線残堀鉄橋	富士見町5-27	10/02	13:00	晴	残堀川	なし	19.6	345	330	176
青柳	立川公園	錦町5-11	10/02	欠測		柴崎用水	農業用水	—	—	—	—
立川	矢川緑地内池北側	羽衣町3-26	10/02	9:50	曇	矢川	なし	18.0	63	260	214
	矢川緑地北側	羽衣町3-26	10/02	10:05	曇	矢川	なし	18.5	259	790	213
	一般宅地内	羽衣町3丁目	10/02	10:25	晴	矢川	雑用水	19.0	60	130	216
	矢川弁財天横	羽衣町3-19	10/02	10:50	晴	矢川	なし	18.2	518	490	258
	矢川緑地入口	羽衣町3-26	10/02	9:35	曇	矢川	なし	18.0	2,505	490	218
	矢川緑地出口	羽衣町3-26	10/02	10:15	曇	多摩川	なし	18.6	4,147	790	201

（7）地下水調査結果　調査年月日　平成26年11月11日と12日。
四塩化炭素調査のみ平成26年9月10日。

地区	井戸番号	物質名	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,4-ジオキサン	四塩化炭素
		環境基準	0.03mg/L	0.01mg/L	1.0mg/L	0.05mg/L	0.002mg/L
北部地区	No. 1	浅井戸	＜0.001	＜0.0002	＜0.0002	＜0.005	－
	No. 2	深井戸	＜0.001	＜0.0002	＜0.0002	0.005	－
	No. 3	深井戸	0.003	＜0.0002	0.0024	0.017	－
	No. 4	浅井戸	＜0.001	＜0.0002	＜0.0002	＜0.005	－
	No. 5	深井戸	0.030	0.0005	0.0008	0.018	－
	No. 6	浅井戸	＜0.001	0.0020	0.0013	＜0.005	－
	No. 7	深井戸	0.016	0.0021	0.0008	0.006	－
	No. 8	深井戸	0.002	0.0005	0.0006	0.011	－
	No. 9	深井戸	＜0.001	＜0.0002	0.0003	0.006	－
中部地区	No.10	深井戸	＜0.001	＜0.0002	＜0.0002	＜0.005	＜0.0002
	No.11	浅井戸	＜0.001	0.0019	＜0.0002	＜0.005	－
	No.12	深井戸	0.003	＜0.0002	＜0.0002	＜0.005	－
	No.13	深井戸	＜0.001	＜0.0002	0.0004	0.017	－
南部地区	No.14	深井戸	＜0.001	＜0.0002	＜0.0002	＜0.005	－
	No.15	深井戸	0.002	0.0012	0.0006	＜0.005	－
	No.16	浅井戸	0.001	＜0.0002	＜0.0002	＜0.005	－
	No.17	浅井戸	＜0.001	＜0.0002	＜0.0002	＜0.005	－
	No.18	深井戸	＜0.001	＜0.0002	0.0004	＜0.005	－
	No.19	深井戸	＜0.001	＜0.0002	＜0.0002	＜0.005	－
	No.20	浅井戸	＜0.001	0.0020	＜0.0002	＜0.005	－

：基準超過

北部地区　：五日市街道の北側地区

中部地区　：五日市街道とＪＲ中央線・青梅線に挟まれる地区

南部地区　：ＪＲ中央線・青梅線の南側地区

（8）立川飛行場に係る航空機騒音測定結果

①定点測定結果

第四小学校　航空機騒音測定結果　　平成26年度

年－月	Lden(dB)		WECPNL	時間別飛行回数				移動方向識別回数				有効測定日数
	平均値	最大値		0～7	7～19	19～22	22～24	離陸	着陸	上空	地上	(日)
26-4	49.8	54.6	61.5	7	395	12	5	221	198	0	0	30
				0.2	13.2	0.4	0.2	7.4	6.6	0.0	0.0	
26-5	48.9	52.8	60.3	2	491	19	1	342	171	0	0	31
				0.1	15.8	0.6	0.0	11.0	5.5	0.0	0.0	
26-6	48.3	55.9	60.3	5	382	4	1	209	182	0	1	30
				0.2	12.7	0.1	0.0	7.0	6.1	0.0	0.0	
26-7	49.2	57.6	61.8	6	386	8	0	218	177	0	5	31
				0.2	12.5	0.3	0.0	7.0	5.7	0.0	0.2	
26-8	48.8	53.3	60.2	6	428	7	4	246	199	0	0	31
				0.2	13.8	0.2	0.1	7.9	6.4	0.0	0.0	
26-9	51.6	56.6	63.3	7	501	14	3	145	378	0	2	30
				0.2	16.7	0.5	0.1	4.8	12.6	0.0	0.1	
26-10	51.1	56.4	62.4	6	597	12	1	203	412	0	1	31
				0.2	19.3	0.4	0.0	6.6	13.3	0.0	0.0	
26-11	51.9	56.4	63.1	3	635	5	3	50	593	1	2	30
				0.1	21.2	0.2	0.1	1.7	19.8	0.0	0.1	
26-12	50.4	56.2	61.7	6	409	9	3	79	348	0	0	31
				0.2	13.2	0.3	0.1	2.6	11.2	0.0	0.0	
27-1	51.8	56.4	63.0	4	538	13	2	49	499	0	9	31
				0.1	17.4	0.4	0.1	1.6	16.1	0.0	0.3	
27-2	52.7	58.5	64.3	3	553	23	0	167	411	0	1	28
				0.1	19.8	0.8	0.0	6.0	14.7	0.0	0.0	
27-3	50.6	55.1	62.4	2	575	19	0	194	399	0	3	31
				0.1	18.6	0.6	0.0	6.3	12.9	0.0	0.1	
合　計		58.5		57	5890	145	23	2123	3967	1	24	365
平　均	50.4	(最　大)	62.0	0.2	16.2	0.4	0.1	5.8	10.9	0.0	0.1	

＊時間別及び移動方向識別回数の下段は１日当たりの平均回数
＊移動方向識別回数は、測定器が自動的に識別したものであり、実際の運航形態によるものとは異なります。

砂川学習館　航空機騒音測定結果　　平成26年度

年－月	Lden(dB)		WECPNL	時間別飛行回数				移動方向識別回数				有効測定日数
	平均値	最大値		0～7	7～19	19～22	22～24	離陸	着陸	上空	地上	(日)
26-4	53.8	58.3	65.7	5	730	30	4	199	349	0	221	30
				0.2	24.3	1.0	0.1	6.6	11.6	0.0	7.4	
26-5	54.3	60.6	65.9	3	861	20	1	182	508	0	195	31
				0.1	27.8	0.7	0.0	5.9	16.4	0.0	6.3	
26-6	53.1	60.2	65.6	2	778	14	0	180	331	0	283	30
				0.1	25.9	0.5	0.0	6.0	11.0	0.0	9.4	
26-7	52.4	56.4	64.0	0	620	19	1	148	427	0	65	31
				0.0	20.0	0.6	0.0	4.8	13.8	0.0	2.1	
26-8	52.9	58.2	65.1	3	617	23	0	192	415	0	36	31
				0.1	19.9	0.7	0.0	6.2	13.4	0.0	1.2	
26-9	53.0	60.1	64.8	6	724	15	0	363	192	0	190	30
				0.2	24.1	0.5	0.0	12.1	6.4	0.0	6.3	
26-10	53.2	59.4	64.9	3	800	11	0	359	255	0	200	31
				0.1	25.8	0.4	0.0	11.6	8.2	0.0	6.5	
26-11	50.8	55.0	62.7	3	678	4	2	523	50	0	114	30
				0.1	22.6	0.1	0.1	17.4	1.7	0.0	3.8	
26-12	50.2	54.7	62.6	5	447	1	2	302	87	0	66	31
				0.2	14.4	0.0	0.1	9.7	2.8	0.0	2.1	
27-1	51.0	57.3	62.4	4	575	8	1	451	59	0	78	31
				0.1	18.6	0.3	0.0	14.6	1.9	0.0	2.5	
27-2	50.8	57.3	62.7	1	564	10	0	263	113	0	199	28
				0.0	20.1	0.4	0.0	9.4	4.0	0.0	7.1	
27-3	52.9	58.0	64.8	2	736	13	1	352	255	0	145	31
				0.1	23.7	0.4	0.0	11.4	8.2	0.0	4.7	
合　計		60.6		37	8130	168	12	3514	3041	0	1792	365
平　均	52.4	(最　大)	64.3	0.1	22.3	0.5	0.0	9.6	8.3	0.0	4.9	

＊時間別及び移動方向識別回数の下段は１日当たりの平均回数
＊移動方向識別回数は、測定器が自動的に識別したものであり、実際の運航形態によるものとは異なります。

②C－1航空機騒音測定結果

月 日	地 点	飛行形態	ピーク値 dB	>=70dB 秒	>=80dB 秒	>=90dB 秒	>=100dB 秒
4月17日	第四小学校	ローパス	88.5	19.8	17.4	0	0
	砂川学習館	ローパス	89.8	13.4	12.8	0	0
5月	第四小学校	中止					
	砂川学習館	中止					
6月30日	第四小学校	ローパス	89.5	0	15.0	0	0
		ローパス	87.1	16.0	12.0	0	0
	砂川学習館	ローパス	89.6	13.0	12.0	0	0
		ローパス	90.1	10.4	9.2	2.0	0
7月31日	第四小学校	ローパス	99.7	0	10.2	8.6	0
	砂川学習館	ローパス	83.6	11.6	6.0	0	0
8月	第四小学校	中止					
	砂川学習館	中止					
9月30日	第四小学校	ローパス	91.3	0	18.2	5.0	0
	第四小学校	着陸	85.0	14.2	8.0	0	0
	第四小学校	離陸	91.4	11.6	11.4	3.0	0
	砂川学習館	ローパス	85.7	10.6	8.0	0	0
	砂川学習館	着陸	78.6	7.0	0	0	0
	砂川学習館	離陸	79.1	13.0	0	0	0
10月24日	第四小学校	ローパス	86.3	12.8	10.8	0	0
	第四小学校	着陸	84.6	13.6	10.0	0	0
	第四小学校	離陸	88.1	13.4	11.0	0	0
	砂川学習館	ローパス	92.5	9.8	8.8	5.0	0
	砂川学習館	着陸	－(※)	－	－	－	－
	砂川学習館	離陸	78.0	23.0	0	0	0
11月	第四小学校	中止					
	砂川学習館	中止					
12月10日	第四小学校	ローパス	79.8	10.2	0	0	0
	砂川学習館	ローパス	93.0	0	10.6	4.0	0
1月19日	第四小学校	ローパス	79.8	9.6	0	0	0
	砂川学習館	ローパス	92.0	0	9.8	3.0	0
2月9日	第四小学校	ローパス	98.1	0	14.2	12.0	0
	第四小学校	ローパス	82.8	12.0	4.0	0	0
	砂川学習館	ローパス	－(※)	－	－	－	－
	砂川学習館	ローパス	89.1	11.6	10.0	0	0
3月23日	第四小学校	ローパス	84.3	15.6	10.0	0	0
	第四小学校	ローパス	82.3	16.6	8.0	0	0
	砂川学習館	ローパス	90.7	14.8	13.6	1.0	0
	砂川学習館	ローパス	90.1	14.6	14.0	1.0	0

(※) 騒音データとして検知せず

（9）横田基地に係る航空機騒音測定結果

中里測定局　航空機騒音測定結果　　平成26年度

年－月	Lden(dB)		WECPNL	時間別飛行回数				移動方向識別回数				有効測定日数
	平均値	最大値		0～7	7～19	19～22	22～24	離陸	着陸	上空	地上	(日)
26-4	66.6	74.1	83.8	30	853	258	11	690	281	1	180	30
				1.0	28.4	8.6	0.4	23.0	9.4	0.0	6.0	
26-5	67.1	74.3	84.7	17	1064	221	3	883	219	0	203	31
				0.6	34.3	7.1	0.1	28.5	7.1	0.0	6.6	
26-6	67.7	76.1	84.6	13	990	241	4	865	228	0	155	30
				0.4	33.0	8.0	0.1	28.8	7.6	0.0	5.2	
26-7	68.5	75.8	86.9	20	874	189	0	832	126	0	125	31
				0.7	28.2	6.1	0.0	26.8	4.1	0.0	4.0	
26-8	69.0	79.3	84.9	20	939	159	1	768	195	0	156	31
				0.6	30.3	5.1	0.0	24.8	6.3	0.0	5.0	
26-9	67.6	76.1	85.6	8	941	285	1	577	477	0	181	30
				0.3	31.4	9.5	0.0	19.2	15.9	0.0	6.0	
26-10	67.9	78.0	84.3	22	1309	324	4	629	704	0	326	31
				0.7	42.2	10.5	0.1	20.3	22.7	0.0	10.5	
26-11	63.9	69.8	81.2	39	1183	233	3	289	755	0	414	30
				1.3	39.4	7.8	0.1	9.6	25.2	0.0	13.8	
26-12	63.9	70.5	81.9	21	784	208	9	244	533	0	245	31
				0.7	25.3	6.7	0.3	7.9	17.2	0.0	7.9	
27-1	63.7	70.7	80.3	7	1181	335	3	195	918	0	413	31
				0.2	38.1	10.8	0.1	6.3	29.6	0.0	13.3	
27-2	59.7	66.4	75.6	13	732	90	5	169	464	0	206	28
				0.5	26.1	3.2	0.2	6.0	16.6	0.0	7.4	
27-3	63.3	72.9	80.3	7	844	173	2	279	528	0	219	31
				0.2	27.2	5.6	0.1	9.0	17.0	0.0	7.1	
合　計		79.3		217	11694	2716	46	6420	5428	1	2823	365
平　均	65.7	(最　大)	82.8	0.6	32.0	7.4	0.1	17.5	14.9	0.0	7.7	

＊時間別及び移動方向識別回数の下段は１日当たりの平均回数
＊移動方向識別回数は、測定器が自動的に識別したものであり、実際の運航形態によるものとは異なります。

(10)道路沿道環境調査結果

平成26年度

定点	1	道路：都道43号(芋窪街道)		調査年月日	平成26年12月1日15時～12月2日15時				道路騒音地域類型	c
測定点	こぶし会館前		番 地	幸町5-83-1		用途地域 近隣商業			道路振動区域の区分	2

時間	騒音(dB) 時間別等価騒音レベル	区分	時間帯別等価騒音レベル	要請限度値	環境基準値	振動(dB) 80%ﾚﾝｼﾞ上端値 L10	区分	時間帯平均値	要請限度値	大気 二酸化窒素 ppm	浮遊粒子状物質 mg/m³	交通量(台) 小型	大型	二輪	合計
0	69					38				0.020	0.016	252	54	12	318
1	68					39				0.018	0.006	210	48	72	330
2	65	夜	68	70	65	33				0.016	0.012	126	36	0	162
3	65					30	夜	39	65	0.015	0.009	96	36	18	150
4	67					36				0.012	0.010	66	60	24	150
5	68					37				0.010	0.012	174	90	24	288
6	70					43				0.016	0.010	546	132	36	714
7	74					45				0.018	0.011	972	234	60	1,266
8	73					44				0.018	0.009	1,368	162	54	1,584
9	71					44				0.019	0.007	1,020	246	60	1,326
10	72					44				0.017	0.007	1,068	210	54	1,332
11	71					44				0.025	0.008	930	198	24	1,152
12	72					43				0.024	0.008	1,254	168	36	1,458
13	70	昼	72	75	70	43	昼	43	70	0.024	0.009	1,278	162	42	1,482
14	71					44				0.023	0.009	1,152	222	42	1,416
15	72					44				0.022	0.026	1,212	186	54	1,452
16	72					43				0.023	0.024	1,386	294	60	1,740
17	71					44				0.021	0.026	1,362	270	96	1,728
18	72					42				0.024	0.023	1,458	222	84	1,764
19	72					42				0.021	0.027	1,146	132	72	1,350
20	72					44				0.023	0.023	1,014	120	48	1,182
21	70					41	夜	39	65	0.025	0.023	720	84	36	840
22	71	夜	68	70	65	40				0.022	0.023	534	54	36	624
23	69					38				0.021	0.014	348	48	24	420
平均/計	70					41				0.020	0.015	19,692	3,468	1,068	24,228

平成26年度

定点	2	道路：都道43号(芋窪街道)		調査年月日	平成26年11月27日10時～11月28日10時				道路騒音地域類型	a
測定点	泉市民体育館前		番 地	泉町786-11		用途地域 第１種中高層住居専用			道路振動区域の区分	1

時間	騒音(dB) 時間別等価騒音レベル	区分	時間帯別等価騒音レベル	要請限度値	環境基準値	振動(dB) 80%ﾚﾝｼﾞ上端値 L10	区分	時間帯平均値	要請限度値	大気 二酸化窒素 ppm	浮遊粒子状物質 mg/m³	交通量(台) 小型	大型	二輪	合計
0	63					35				0.013	0.015	444	36	12	492
1	64					38				0.015	0.023	342	30	18	390
2	61	夜	63	70	65	32				0.014	0.019	252	48	12	312
3	61					33	夜	38	60	0.013	0.018	174	48	24	246
4	58					33				0.014	0.020	120	54	18	192
5	63					39				0.015	0.016	258	96	36	390
6	65					41				0.017	0.021	342	78	30	450
7	69					43				0.016	0.019	846	180	66	1,092
8	68					44				0.019	0.019	1,056	180	54	1,290
9	69					45				0.020	0.029	1,110	210	30	1,350
10	68					43				0.023	0.020	1,476	156	36	1,668
11	69					45				0.024	0.015	1,188	198	18	1,404
12	67					42				0.018	0.014	1,122	168	18	1,308
13	68	昼	68	75	70	44	昼	43	65	0.018	0.015	1,344	168	18	1,530
14	68					42				0.025	0.015	1,176	240	18	1,434
15	69					43				0.021	0.014	1,056	264	24	1,344
16	69					43				0.028	0.016	1,380	192	36	1,608
17	68					44				0.035	0.021	1,278	210	78	1,566
18	69					43				0.040	0.019	1,242	162	60	1,464
19	68					42				0.034	0.027	1,224	162	54	1,440
20	67					43				0.024	0.020	906	42	42	990
21	67					40	夜	38	60	0.018	0.020	798	36	42	876
22	66	夜	63	70	65	38				0.014	0.022	618	48	30	696
23	63					37				0.015	0.018	456	30	36	522
平均/計	66					41				0.021	0.019	20,208	3,036	810	24,054

平成26年度

定点	3	道路：都道７号(五日市街道)				調査年月日	平成26年12月15日10時～12月16日10時					道路騒音地域類型		a
測定点	西砂学習館前				番 地	西砂町6-12-10			用途地域 第２種中高層住居専用			道路振動区域の区分		1
時間	騒 音 (dB)					振 動 (dB)				大 気		交 通 量 (台)		
	時間別等価騒音レベル	区分	時間帯別等価騒音レベル	要 請限度値	環 境基準値	80%ﾚﾝｼﾞ上端値 L10	区分	時間帯平均値	要 請限度値	二酸化窒素 ppm	浮遊粒子状物質 mg/m³	小 型	大 型	二 輪	合 計
0	68	夜	68	70	65	35	夜	39	60	0.019	0.020	150	36	12	198
1	67					35				0.019	0.014	102	24	12	138
2	67					34				0.015	0.015	108	36	0	144
3	67					36				0.011	0.013	120	54	12	186
4	68					38				0.019	0.016	96	78	24	198
5	70					45				0.020	0.019	234	126	36	396
6	71	昼	70	75	70	44				0.027	0.015	510	108	36	654
7	72					43				0.033	0.017	858	150	72	1,080
8	69					42	昼	43	65	0.028	0.014	792	114	48	954
9	70					44				0.024	0.020	624	210	36	870
10	70					45				0.022	0.018	720	216	24	960
11	71					45				0.020	0.016	780	162	18	960
12	71					43				0.019	0.011	768	126	12	906
13	71					45				0.014	0.011	708	156	30	894
14	71					45				0.010	0.013	696	198	24	918
15	72					45				0.008	0.009	780	252	42	1,074
16	69					40				0.010	0.012	726	198	48	972
17	69					40				0.014	0.010	540	126	60	726
18	70					41				0.010	0.010	954	126	84	1,164
19	70					40	夜	39	60	0.014	0.010	804	78	48	930
20	69					41				0.019	0.012	636	66	36	738
21	69					40				0.018	0.016	534	90	24	648
22	70	夜	68	70	65	39				0.020	0.015	486	72	18	576
23	68					36				0.016	0.019	318	36	18	372
平均/計	70					41				0.018	0.014	13,044	2,838	774	16,656

平成26年度

定点	4	道路：都道29号(旧奥多摩街道)				調査年月日	平成26年11月20日10時～11月21日10時					道路騒音地域類型		a
測定点	シルバー人材センター前				番 地	柴崎町1-17-7			用途地域 第１種中高層住居専用			道路振動区域の区分		1
時間	騒 音 (dB)					振 動 (dB)				大 気		交 通 量 (台)		
	時間別等価騒音レベル	区分	時間帯別等価騒音レベル	要 請限度値	環 境基準値	80%ﾚﾝｼﾞ上端値 L10	区分	時間帯平均値	要 請限度値	二酸化窒素 ppm	浮遊粒子状物質 mg/m³	小 型	大 型	二 輪	合 計
0	64	夜	62	70	65	31	夜	34	60	0.018	0.013	54	18	12	84
1	60					26				0.014	0.014	60	6	6	72
2	60					25				0.010	0.013	54	0	0	54
3	60					24				0.009	0.009	48	12	6	66
4	55					21				0.011	0.010	30	6	18	54
5	62					30				0.012	0.008	60	12	24	96
6	67	昼	69	75	70	40				0.016	0.010	210	24	48	282
7	71					48				0.015	0.016	462	30	54	546
8	71					46	昼	45	65	0.017	0.019	582	48	42	672
9	69					45				0.023	0.019	426	42	30	498
10	69					45				0.020	0.070	342	36	24	402
11	67					44				0.018	0.019	372	36	24	432
12	66					42				0.017	0.025	384	36	12	432
13	67					44				0.023	0.025	390	30	24	444
14	69					46				0.025	0.029	324	24	12	360
15	71					45				0.028	0.041	354	18	18	390
16	71					45				0.035	0.038	462	42	24	528
17	71					45				0.035	0.034	576	54	36	666
18	71					44				0.033	0.027	462	24	54	540
19	69					43	夜	34	60	0.030	0.024	318	12	36	366
20	67					41				0.023	0.020	234	12	36	282
21	65					38				0.027	0.034	150	12	18	180
22	64	夜	62	70	65	35				0.024	0.021	108	12	12	132
23	64					37				0.022	0.012	66	12	18	96
平均/計	66					39				0.021	0.023	6,528	558	588	7,674

平成26年度

定点	5	道路：都道16号(立川通り)				調査年月日	平成26年11月11日15時～11月12日15時			道路騒音地域類型				b
測定点	立川市清掃工場前				番 地	若葉町4-11-19			用途地域 第１種住居				道路振動区域の区分	1
時間	騒 音 (dB)					振 動 (dB)				大 気		交 通 量 (台)		
	時間別等価騒音レベル	区分	時間帯別等価騒音レベル	要 請限度値	環 境基準値	80%ﾚﾝｼﾞ上端値 L10	区分	時間帯平均値	要 請限度値	二酸化窒素 ppm	浮遊粒子状物質 mg/m³	小 型	大 型	二 輪	合 計
0	66					44				0.021	0.023	294	42	48	384
1	66					44				0.017	0.030	222	48	6	276
2	64	夜	66	70	65	43				0.016	0.035	114	24	12	150
3	63					40	夜	46	60	0.018	0.032	84	36	6	126
4	65					44				0.019	0.032	156	60	24	240
5	66					45				0.016	0.029	156	54	6	216
6	69					54				0.017	0.030	546	168	24	738
7	68					53				0.020	0.032	642	120	60	822
8	69					51				0.019	0.034	900	156	114	1,170
9	68					52				0.020	0.031	726	150	36	912
10	69					55				0.024	0.029	756	162	24	942
11	69					52				0.024	0.036	828	150	54	1,032
12	71					50				0.023	0.036	882	90	18	990
13	69	昼	69	75	70	54	昼	51	65	0.022	0.039	756	156	30	942
14	69					50				0.022	0.038	978	114	60	1,152
15	68					46				0.013	0.023	876	96	42	1,014
16	68					53				0.021	0.029	948	102	36	1,086
17	69					50				0.028	0.032	1,026	90	60	1,176
18	68					48				0.028	0.034	948	60	54	1,062
19	67					48				0.024	0.028	888	84	42	1,014
20	67					51				0.023	0.028	744	84	24	852
21	66					46	夜	46	60	0.019	0.036	510	36	18	564
22	67	夜	66	70	65	45				0.019	0.031	372	42	36	450
23	66					45				0.019	0.034	330	24	18	372
平均/計	68					48				0.021	0.032	14,682	2,148	852	17,682

平成26年度

定点	6	道路：都道７号(五日市街道)				調査年月日	平成26年11月10日10時～11月11日10時			道路騒音地域類型				b
測定点	若葉図書館前				番 地	若葉町3-34-1			用途地域 第１種住居				道路振動区域の区分	1
時間	騒 音 (dB)					振 動 (dB)				大 気		交 通 量 (台)		
	時間別等価騒音レベル	区分	時間帯別等価騒音レベル	要 請限度値	環 境基準値	80%ﾚﾝｼﾞ上端値 L10	区分	時間帯平均値	要 請限度値	二酸化窒素 ppm	浮遊粒子状物質 mg/m³	小 型	大 型	二 輪	合 計
0	67					45				0.021	0.027	162	30	12	204
1	67					51				0.022	0.021	54	72	6	132
2	70	夜	68	70	65	47				0.016	0.023	78	54	6	138
3	67					46	夜	51	60	0.015	0.025	96	36	12	144
4	67					52				0.014	0.024	72	72	6	150
5	71					58				0.015	0.022	168	126	12	306
6	71					53				0.018	0.020	456	126	36	618
7	72					55				0.022	0.024	840	144	66	1,050
8	70					57				0.022	0.026	726	138	18	882
9	69					58				0.018	0.026	696	168	0	864
10	71					58				0.004	0.022	672	144	18	834
11	69					56				0.006	0.015	792	102	18	912
12	69					56				0.004	0.017	930	138	24	1,092
13	68	昼	69	75	70	54	昼	54	65	0.005	0.018	738	90	18	846
14	69					54				0.006	0.019	960	78	18	1,056
15	69					51				0.006	0.016	888	36	36	960
16	69					54				0.008	0.022	870	102	24	996
17	68					52				0.013	0.025	774	54	48	876
18	69					51				0.018	0.019	954	36	54	1,044
19	68					52				0.013	0.020	804	66	18	888
20	69					50				0.024	0.015	636	42	30	708
21	69					50	夜	51	60	0.022	0.018	546	36	18	600
22	68	夜	68	70	65	48				0.022	0.021	426	24	12	462
23	68					49				0.017	0.024	228	42	6	276
平均/計	69					52				0.015	0.021	13,566	1,956	516	16,038

平成26年度

定点	7	道路：都道16号(高松大通り)				調査年月日	平成26年12月3日10時～12月4日10時					道路騒音地域類型		c
測定点	高松防災倉庫前				番 地	高松町2-26-3			用途地域 商業			道路振動区域の区分		2
時間	騒音 (dB)					振動 (dB)				大気		交通量 (台)		
	時間別等価騒音レベル	区分	時間帯別等価騒音レベル	要請限度値	環境基準値	80%ﾚﾝｼﾞ上端値 L10	区分	時間帯平均値	要請限度値	二酸化窒素 ppm	浮遊粒子状物質 mg/m³	小型	大型	二輪	合計
0	67	夜	67	70	65	37	夜	37	65	0.029	0.021	390	54	24	468
1	68					35				0.028	0.018	360	48	18	426
2	67					33				0.028	0.013	192	30	12	234
3	66					34				0.012	0.007	168	36	18	222
4	65					31				0.020	0.016	168	42	30	240
5	66					37				0.030	0.016	186	84	36	306
6	68	昼	69	75	70	39				0.030	0.018	492	162	36	690
7	70					42				0.030	0.016	684	156	60	900
8	69					41	昼	39	70	0.032	0.020	690	240	66	996
9	70					41				0.031	0.036	546	228	54	828
10	70					40				0.016	0.013	648	204	66	918
11	68					39				0.016	0.009	732	174	60	966
12	67					39				0.010	0.010	720	144	66	930
13	68					40				0.010	0.010	858	162	66	1,086
14	70					38				0.014	0.012	780	138	48	966
15	72					39				0.018	0.016	792	108	48	948
16	67					37				0.022	0.012	750	120	66	936
17	67					38				0.028	0.017	822	138	96	1,056
18	68					40				0.027	0.017	810	138	108	1,056
19	72					39				0.027	0.010	750	126	96	972
20	68					39	夜	37	65	0.029	0.017	636	120	60	816
21	67					38				0.034	0.017	564	102	60	726
22	67	夜	67	70	65	36				0.036	0.018	486	96	42	624
23	68					38				0.036	0.020	444	60	48	552
平均/計	68					38				0.025	0.016	13,668	2,910	1,284	17,862

平成26年度

定点	8	道路：都道256号(甲州街道)				調査年月日	平成26年11月18日13時～11月19日13時					道路騒音地域類型		b
測定点	錦町下水処理場 東				番 地	錦町5-20-25			用途地域 第1種住居			道路振動区域の区分		1
時間	騒音 (dB)					振動 (dB)				大気		交通量 (台)		
	時間別等価騒音レベル	区分	時間帯別等価騒音レベル	要請限度値	環境基準値	80%ﾚﾝｼﾞ上端値 L10	区分	時間帯平均値	要請限度値	二酸化窒素 ppm	浮遊粒子状物質 mg/m³	小型	大型	二輪	合計
0	69	夜	67	70	65	32	夜	34	60	0.015	0.015	294	30	12	336
1	67					32				0.004	0.015	264	48	12	324
2	65					35				0.002	0.012	216	36	18	270
3	65					32				0.002	0.015	108	90	0	198
4	66					33				0.002	0.016	102	78	24	204
5	68					36				0.005	0.016	132	66	18	216
6	70	昼	70	75	70	35				0.014	0.021	342	114	30	486
7	72					37				0.022	0.020	1,170	144	102	1,416
8	70					37	昼	35	65	0.024	0.015	1,170	120	114	1,404
9	70					35				0.026	0.012	1,002	138	60	1,200
10	70					38				0.006	0.017	906	138	60	1,104
11	70					37				0.007	0.014	954	132	48	1,134
12	69					35				0.011	0.013	942	114	36	1,092
13	69					35				0.008	0.021	942	78	54	1,074
14	69					36				0.008	0.016	1,068	60	42	1,170
15	70					35				0.010	0.018	1,068	102	60	1,230
16	69					35				0.010	0.012	1,038	102	42	1,182
17	70					35				0.008	0.015	978	72	102	1,152
18	67					34				0.008	0.011	1,230	48	84	1,362
19	69					34	夜	34	60	0.011	0.014	1,164	30	78	1,272
20	71					32				0.010	0.011	768	54	66	888
21	70					34				0.008	0.012	690	36	72	798
22	70	夜	67	70	65	34				0.009	0.012	612	24	90	726
23	68					31				0.015	0.010	330	30	30	390
平均/計	69					35				0.010	0.015	17,490	1,884	1,254	20,628

平成26年度

定点	9	道路：都道29号(新奥多摩街道)				調査年月日	平成26年11月17日10時～11月18日10時					道路騒音地域類型		b
測定点	錦町下水処理場　北				番　地	錦町5-20-25			用途地域　第１種住居			道路振動区域の区分		1
時間	騒　音　(dB)					振　動　(dB)			大　気		交　通　量　(台)			
	時間別等価騒音レベル	区分	時間帯別等価騒音レベル	要　請限度値	環　境基準値	80%ﾚﾝｼﾞ上端値 L10	区分	時間帯平均値	要　請限度値	二酸化窒　素 ppm	浮遊粒子状物質 mg/m³	小　型	大　型	二　輪	合　計
0	66	夜	68	70	65	31	夜	34	60	0.020	0.028	324	102	6	432
1	68					34				0.019	0.028	240	126	12	378
2	68					34				0.020	0.019	168	186	0	354
3	68					36				0.019	0.026	180	168	12	360
4	67					32				0.018	0.025	282	186	24	492
5	70					37				0.020	0.023	522	156	18	696
6	71	昼	71	75	70	37				0.023	0.025	1,320	222	60	1,602
7	72					36				0.028	0.024	1,404	288	114	1,806
8	72					39	昼	36	65	0.031	0.021	1,332	300	90	1,722
9	73					40				0.030	0.023	1,194	336	36	1,566
10	70					34				0.031	0.000	1,206	282	36	1,524
11	70					38				0.035	0.027	1,074	354	42	1,470
12	72					40				0.032	0.024	1,014	330	48	1,392
13	71					37				0.017	0.019	1,290	288	24	1,602
14	71					36				0.022	0.021	1,356	264	30	1,650
15	72					38				0.026	0.023	1,314	222	48	1,584
16	70					35				0.022	0.024	1,326	144	48	1,518
17	69					34				0.033	0.037	1,434	138	54	1,626
18	67					30				0.039	0.035	1,674	132	72	1,878
19	72					34	夜	34	60	0.039	0.032	1,116	90	54	1,260
20	71					34				0.033	0.036	900	72	78	1,050
21	70					34				0.028	0.033	714	90	48	852
22	69	夜	68	70	65	30				0.025	0.034	510	54	24	588
23	68					34				0.023	0.028	360	114	12	486
平均/計	70					35				0.026	0.026	22,254	4,644	990	27,888

平成26年度

定点	10	道路：都道59号(東文化通り)				調査年月日	平成26年11月13日10時～11月14日10時					道路騒音地域類型		a
測定点	一番一公園前				番　地	一番町1-40			用途地域　第２種中高層住居専用			道路振動区域の区分		1
時間	騒　音　(dB)					振　動　(dB)			大　気		交　通　量　(台)			
	時間別等価騒音レベル	区分	時間帯別等価騒音レベル	要　請限度値	環　境基準値	80%ﾚﾝｼﾞ上端値 L10	区分	時間帯平均値	要　請限度値	二酸化窒　素 ppm	浮遊粒子状物質 mg/m³	小　型	大　型	二　輪	合　計
0	63	夜	62	70	65	40	夜	37	60			198	78	24	300
1	62					37						120	102	6	228
2	62					40						90	90	6	186
3	62					38						150	114	6	270
4	62					41						156	150	18	324
5	63					39						402	156	24	582
6	64	昼	63	75	70	37						510	132	36	678
7	64					38						636	120	66	822
8	65					38	昼	37	65			618	156	126	900
9	64					36						546	174	36	756
10	63					36						546	180	42	768
11	64					38						534	168	12	714
12	65					38						390	192	18	600
13	64					39						546	132	12	690
14	64					37						726	102	36	864
15	62					36						624	150	18	792
16	62					38						516	120	30	666
17	62					35						696	108	60	864
18	62					33						558	78	36	672
19	63					35	夜	37	60			558	72	60	690
20	62					34						444	54	18	516
21	64					35						522	54	30	606
22	62	夜	62	70	65	36						462	60	36	558
23	62					38						246	90	24	360
平均/計	63					37						10,794	2,832	780	14,406

(11)自動車騒音面的評価結果

騒音測定年度	評価実施年度	評価対象路線名	車線数	評価区間の始点	評価区間の終点	区間延長 (km)	達成率		達成戸数		評価対象住居等戸数 A (B+C+D+E)	昼夜とも基準値以下 B (戸)	昼間のみ基準値以下 C (戸)	夜間のみ基準値以下 D (戸)	昼夜とも基準値超過 E (戸)
							昼間 (%)	夜間 (%)	昼間 (戸)	夜間 (戸)					
平成24年	H24	都道杉並あきる野線	2	若葉町2-55	若葉町1-5	1.2	99	93	512	480	515	480	32	0	3
	H24	都道杉並あきる野線	2	幸町3-34	幸町1-37	1.3	100	86	577	496	578	496	81	0	1
	H24	都道杉並あきる野線	2	柏町2-3	一番町4-7	3.3	99	93	1,023	957	1,030	957	66	0	7
	H24	都道杉並あきる野線	2	一番町2-19	西砂町3-34	2.7	99	86	629	546	635	546	83	0	6
平成25年	H26	立川所沢線	4	錦町5-18	曙町2-23	1.7	100	100	1,476	1,476	1,476	1,476	0	0	0
	H25	立川所沢線	5	曙町2-23	曙町2-9	0.5	100	100	489	487	489	487	2	0	0
	H26	立川所沢線	2	曙町2-33	高松町2-38	0.8	100	86	1,110	956	1,112	956	154	0	2
	H26	立川所沢線	2	高松町2-38	幸町3-34	1.8	99	80	413	334	419	334	79	0	6
	H25	立川所沢線	2	若葉町3-1	幸町4-45	0.8	100	100	299	299	299	299	0	0	0
	H25	立川青梅線	4	錦町5-19	富士見町6-36	2.2	89	70	615	484	688	484	131	0	73
	H25	立川青梅線	1	錦町5-15	錦町5-15	0.3	100	96	111	107	111	107	4	0	0
	H25	立川青梅線	2	錦町5-9	柴崎町4-1	0.5	100	100	242	242	242	242	0	0	0
	H25	立川青梅線	2	柴崎町4-6	柴崎町4-6	0.2	100	100	165	165	165	165	0	0	0
	H25	立川青梅線	2	柴崎町4-7	柴崎町1-20	0.3	100	100	212	212	212	212	0	0	0
	H25	立川青梅線	2	柴崎町1-20	富士見町3-11	1.3	100	100	492	492	492	492	0	0	0
平成26年	H26	立川東大和線	2	羽衣町2-4	曙町3-29	0.3	100	100	216	216	216	216	0	0	0
	H26	立川東大和線	2	曙町3-29-1	高松町2-38	0.6	100	99	269	267	269	267	2	0	0
	H26	立川東大和線	4	高松町2-39	栄町6-25	1.2	84	84	405	405	484	405	0	0	79
	H26	立川東大和線	4	栄町6-25	柏町5-3	1.6	78	78	556	556	711	556	0	0	155
	H26	立川東大和線	4	緑町6	泉町786-7	1.5	100	100	25	25	25	25	0	0	0
	H26	立川東大和線	4	高松町1-22	泉町1156-9	0.7	100	100	376	376	376	376	0	0	0
	H26	所沢武蔵村山立川線	2	砂川町8-39	砂川町4-18	1.1	100	90	519	468	519	468	51	0	0
	H26	立川国分寺線	2	錦町1-12	羽衣町2-11	1.0	100	100	1,267	1,267	1,267	1,267	0	0	0

(特記事項)

1. 市での測定は平成24年度から実施し、市内の主要路線を5年周期で順次行います。

2. 交差する路線を評価する際、双方の路線に重複する住居の戸数を補正するため、過年度の達成率及び達成戸数が変更になる場合があります。

（12）公共施設のエネルギー起源による二酸化炭素排出量（実排出量）

［単位：t-CO2］

施設名	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
本庁舎等	1,181	968	1,099	954	963
女性総合センター（1・5階）	0	226	331	354	307
子ども未来センター	―	―	64	222	225
行政窓口	21	17	13	3	3
市民会館	724	610	557	249	646
いちばん子育てひろば	50	46	34	1	2
保育園等	569	496	556	508	423
児童館	105	116	152	137	144
学童保育所	49	59	70	67	59
斎場	24	19	26	29	27
地域福祉サービスセンター	146	202	228	229	214
福祉会館等	480	452	494	429	441
総合福祉センター	291	330	307	327	313
福祉作業所	32	27	26	37	35
健康会館	204	240	190	134	138
看護専門学校	35	25	30	―	―
総合リサイクルセンター	335	283	356	438	423
公衆便所	3	3	4	6	5
清掃工場	3,179	3,021	3,717	4,302	3,999
下水処理場（高度処理施設含む）	4,008	3,727	4,390	4,849	4,812
ポンプ場	75	72	87	100	106
競輪場	1,982	1,214	1,110	1,819	915
防災施設等	17	12	19	20	21
駐輪場	79	90	94	117	124
駐車場	149	124	167	177	192
シルバーワークセンター	41	16	18	18	19
立川駅南口地域安全サービスステーション	―	0	1	1	1
公園	165	34	44	48	50
チャレンジショップ・花広場		20	15	12	6
ファーマーズセンターみのーれ立川	―	―	―	40	61
中里測定局		2	3	3	3
旧多摩川小学校跡地	38	38	41	45	44
第一・第二共同調理場	642	608	667	―	―
学校給食共同調理場	―	―	―	961	959
学習等供用施設	293	375	382	300	369
八ヶ岳山荘	243	204	229	253	243
歴史民俗資料館	28	27	31	15	24
古民家園	5	4	4	5	4
泉市民体育館	469	196	380	565	506
柴崎市民体育館	692	589	640	588	655
屋外体育施設等	65	55	74	95	86
学習館（6箇所）	435	447	518	404	303
中央図書館	948	636	582	608	528
図書館（地区館6箇所）	260	184	185	135	138
学校（小中29校）	3,382	3,644	3,396	3,441	3,522
市長部局合計	13,944	12,451	14,202	15,675	14,721
教育部局合計	7,500	7,007	7,130	7,369	7,337
合　計	**21,444**	**19,458**	**21,332**	**23,044**	**22,058**

【参考】 電気事業者別のCO2排出係数（t-CO2／千kWh）

平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
東電　0.384	東電　0.375	東電　0.464	東電　0.525	東電　0.53
サミットエナジー　0.675	丸紅　0.456	丸紅　0.343	丸紅　0.378	ロジテック　0.405
	イーレックス　0.560	イーレックス　0.612	伊藤忠エネクス　0.676	伊藤忠エネクス　0.38
	エネット　0.409	エネット　0.409		エネット　0.423
	新日鉄　0.672	新日鉄　0.601	新日鉄　0.655	新日鉄　0.602
		F-power　0.448	F-power 0.525	F-power 0.491

(13)市内放射線量の測定結果

●市内８か所の定点調査結果（空間放射線量単位：マイクロシーベルトパーアワー）
平成２６年度

測定通し番号	測定日	No1 立川市立西砂小学校		No2 立川市立第九小学校		No3 砂川中央地区多目的運動場		No4 立川市立幸小学校		No5 立川市立南砂小学校		No6 市役所北側広場		No7 立川市立第三小学校		No8 諏訪の森公園	
		地上1m	地上5cm	地上1m	地上5cm	地上1m	地上5cm	地上1m	地上5cm	地上1m	地上5cm	地上1m	地上5cm	地上1m	地上5cm	地上1m	地上5cm
71	H26.04.02	0.05	0.05	0.05	0.04	0.04	0.04	0.05	0.05	0.05	0.06	0.07	0.06	0.06	0.06	0.07	0.08
72	H26.04.16	0.05	0.05	0.07	0.08	0.05	0.04	0.04	0.04	0.05	0.05	0.07	0.06	0.06	0.06	0.07	0.08
73	H26.05.01	0.04	0.05	0.07	0.07	0.04	0.04	0.04	0.04	0.05	0.05	0.06	0.06	0.05	0.05	0.05	0.06
74	H26.05.14	0.05	0.05	0.08	0.08	0.05	0.05	0.04	0.04	0.05	0.05	0.07	0.07	0.05	0.06	0.07	0.06
75	H26.05.28	0.05	0.05	0.07	0.08	0.04	0.05	0.04	0.05	0.05	0.05	0.05	0.07	0.06	0.06	0.06	0.07
76	H26.06.12	0.05	0.05	0.07	0.08	0.04	0.05	0.04	0.04	0.05	0.05	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06
77	H26.06.25	0.05	0.05	0.07	0.08	0.03	0.05	0.04	0.04	0.06	0.07	0.06	0.06	0.07	0.07	0.07	0.06
78	H26.07.09	0.04	0.05	0.09	0.09	0.05	0.05	0.04	0.05	0.05	0.05	0.07	0.08	0.06	0.06	0.06	0.07
79	H26.07.23	0.05	0.05	0.06	0.07	0.05	0.05	0.04	0.04	0.05	0.05	0.06	0.05	0.05	0.07	0.06	0.06
80	H26.08.06	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.05	0.05	0.07	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06
81	H26.08.20	0.04	0.05	0.04	0.04	0.04	0.05	0.04	0.04	0.05	0.05	0.07	0.06	0.05	0.05	0.06	0.07
82	H26.09.03	0.04	0.04	0.03	0.04	0.03	0.04	0.04	0.04	0.04	0.05	0.06	0.05	0.04	0.05	0.05	0.06
83	H26.09.17	0.04	0.04	0.03	0.03	0.03	0.04	0.04	0.04	0.05	0.05	0.05	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06
84	H26.10.01	0.04	0.05	0.04	0.04	0.04	0.05	0.04	0.04	0.05	0.05	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.05
85	H26.10.15	0.05	0.05	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.05	0.04	0.04	0.06	0.07	0.06	0.06	0.06	0.06
86	H26.10.29	0.04	0.04	0.03	0.04	0.04	0.05	0.04	0.04	0.05	0.05	0.06	0.06	0.06	0.05	0.06	0.07
87	H26.11.12	0.05	0.04	0.03	0.03	0.04	0.04	0.04	0.04	0.05	0.04	0.05	0.06	0.06	0.05	0.05	0.07
88	H26.11.27	0.04	0.05	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.05	0.04	0.06	0.05	0.06	0.06	0.05	0.06
89	H26.12.10	0.04	0.04	0.03	0.03	0.04	0.05	0.04	0.04	0.05	0.04	0.05	0.05	0.06	0.06	0.05	0.06
90	H26.12.24	0.04	0.05	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.05	0.05	0.06	0.06	0.05	0.05	0.06	0.07
91	H27.01.07	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.03	0.04	0.05	0.04	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.05
92	H27.01.21	0.05	0.05	0.04	0.04	0.04	0.05	0.04	0.05	0.06	0.06	0.06	0.05	0.07	0.07	0.06	0.07
93	H27.02.04	0.04	0.05	0.04	0.04	0.04	0.04	0.03	0.04	0.05	0.05	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.07
94	H27.02.19	0.05	0.05	0.04	0.03	0.04	0.03	0.05	0.06	0.05	0.05	0.06	0.05	0.06	0.06	0.05	0.05
95	H27.03.04	0.04	0.05	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.06	0.05	0.06
96	H27.03.18	0.04	0.04	0.03	0.04	0.04	0.04	0.03	0.04	0.04	0.04	0.05	0.05	0.05	0.06	0.06	0.06

年間値	平均	0.05	最大	0.09	最小	0.03

年度の全データの平均と全データの最大・最小値。

●下水処理における放射能等測定（平成 26 年度）

測定項目（単位）測定回数等		放射線量					放射能量																				
		下水終末処理場敷地境界（μ Sv/h）1回/週					汚泥焼却灰（Bq/kg）1回/週				多摩川放流水（Bq/ℓ）1回程度/四半期			根川せせらぎ用水（Bq/ℓ）1回/月（7～10月（夏季））			汚泥焼却炉排ガス（Bq/m³N）								
											二次処理水			高度処理水			ろ紙部			ドレン部			活性炭部		
測定実施日		北	南	東	西	平均	ヨウ素	セシウム			ヨウ素	セシウム		ヨウ素	セシウム		ヨウ素	セシウム		ヨウ素	セシウム		ヨウ素	セシウム	
月	日						131	134	137	合計	131	134	137	131	134	137	131	134	137	131	134	137	131	134	137
4	3	0.07	0.07	0.05	0.06	0.06	不検出	801	2,130	2,931	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	10	0.07	0.06	0.04	0.05	0.06	不検出	742	2,010	2,752	－	－	－	－	－	－	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	17	0.08	0.05	0.05	0.05	0.06	不検出	887	2,240	3,127	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	26	0.07	0.06	0.04	0.06	0.06	不検出	972	2,730	3,702	－	－	－	－	－	－	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
5	1	0.08	0.06	0.05	0.05	0.06	不検出	691	1,800	2,491	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	8	0.08	0.06	0.04	0.05	0.06	不検出	721	2,040	2,761	不検出	不検出	不検出	－	－	－	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	15	0.07	0.06	0.05	0.05	0.06	不検出	819	2,110	2,929	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	22	0.06	0.06	0.05	0.05	0.06	不検出	444	1,200	1,644 注	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	29	0.07	0.06	0.04	0.05	0.06	不検出	418	1,190	1,608 注	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
6	5	0.07	0.05	0.04	0.06	0.06	不検出	712	1,980	2,692	－	－	－	－	－	－	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	12	0.07	0.06	0.04	0.05	0.06	不検出	585	1,660	2,245	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	16	0.07	0.06	0.04	0.05	0.06	不検出	615	1,730	2,345	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	19	0.07	0.07	0.05	0.05	0.06	不検出	508	1,420	1,928	－	－	－	－	－	－	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	26	0.07	0.06	0.05	0.05	0.06	不検出	463	1,320	1,783	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
7	1	0.07	0.05	0.05	0.05	0.06	不検出	375	1,060	1,435	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	8	0.07	0.06	0.04	0.05	0.06	不検出	331	961	1,292	－	－	－	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	15	0.07	0.05	0.05	0.06	0.06	不検出	446	1,310	1,756	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	22	0.07	0.05	0.04	0.05	0.05	不検出	313	967	1,280	－	－	－	－	－	－	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	29	0.08	0.06	0.05	0.05	0.06	不検出	351	1,030	1,381	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
8	5	0.07	0.07	0.05	0.05	0.06	不検出	413	1,140	1,553	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	12	0.07	0.06	0.04	0.05	0.06	不検出	377	1,110	1,487	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	19/20	0.07	0.06	0.05	0.06	0.06	不検出	388	1,190	1,578	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	26	0.07	0.07	0.04	0.05	0.06	不検出	466	1,290	1,756	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
9	2	0.07	0.06	0.04	0.05	0.06	不検出	366	1,110	1,476	－	－	－	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	9	0.07	0.05	0.04	0.04	0.05	不検出	448	1,320	1,768	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	16	0.07	0.05	0.05	0.04	0.05	不検出	463	1,360	1,823	－	－	－	－	－	－	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	24	0.07	0.06	0.04	0.05	0.06	不検出	268	738	1,006 注	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	30	0.07	0.06	0.04	0.05	0.06	不検出	202	626	828 注	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
10	7	0.08	0.06	0.04	0.05	0.06	不検出	335	991	1,326	－	－	－	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	14	0.06	0.05	0.04	0.05	0.05	不検出	327	1,020	1,347	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	21	0.07	0.05	0.04	0.04	0.05	不検出	333	1,170	1,503	－	－	－	－	－	－	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	28	－	－	－	－	－	不検出	229	711	940 注	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	30	0.07	0.06	0.05	0.05	0.06	不検出	294	977	1,271	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
11	4	0.07	0.06	0.05	0.05	0.06	不検出	310	1,030	1,340	不検出	不検出	不検出	－	－	－	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	11	0.07	0.06	0.04	0.05	0.06	不検出	304	947	1,251	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	18	0.07	0.07	0.05	0.05	0.06	不検出	342	1,120	1,462	－	－	－	－	－	－	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	25	0.08	0.06	0.05	0.05	0.06	不検出	308	897	1,205	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	26	－	－	－	－	－	不検出	236	794	1,030 注	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
12	2	0.07	0.07	0.05	0.06	0.06	不検出	266	897	1,163	－	－	－	－	－	－	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	9	0.06	0.06	0.05	0.06	0.06	不検出	237	902	1,139	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	16	0.08	0.06	0.05	0.05	0.06	不検出	292	924	1,216	－	－	－	－	－	－	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	22	－	－	－	－	－	不検出	250	834	1,084 注	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	24	0.08	0.06	0.05	0.06	0.06	不検出	321	997	1,318	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
1	6	0.07	0.06	0.04	0.05	0.06	不検出	275	860	1,135	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	13	0.07	0.06	0.05	0.06	0.06	不検出	163	566	729 注	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	20	0.07	0.06	0.04	0.05	0.06	不検出	161	599	760 注	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	27	0.07	0.06	0.04	0.05	0.06	不検出	237	849	1,086	－	－	－	－	－	－	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
2	3	0.07	0.06	0.04	0.06	0.06	不検出	169	625	794 注	不検出	不検出	不検出	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	10	0.07	0.05	0.04	0.06	0.06	不検出	224	781	1,005	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	17	0.08	0.07	0.05	0.05	0.06	不検出	248	825	1,073	－	－	－	－	－	－	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	24	0.06	0.06	0.04	0.05	0.05	不検出	179	542	721 注	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
3	3	0.07	0.06	0.04	0.05	0.06	不検出	204	746	950	－	－	－	－	－	－	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	10	0.07	0.06	0.04	0.05	0.06	不検出	270	887	1,157	－	－	－	－	－	－	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	17	0.07	0.06	0.05	0.05	0.06	不検出	151	499	650 注	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	24	0.07	0.06	0.04	0.06	0.06	不検出	106	357	463 注	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	31	0.07	0.06	0.04	0.05	0.06	不検出	115	347	462 注	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

平成26年8月19日は敷地境界、8月20日は汚泥焼却灰の測定を行いました。

（注）表示の日は、保管灰の処分を行わなかったため前後の週より測定値が低くなっています。

市では、平成23年8月23日の排ガス測定開始時に下限値を0.1Bq/m³に設定しました。これは、十分な安全性を確保するため測定業者と協議のうえ、決定しました。現在、国の放射能濃度等測定ガイドライン（平成25年3月第2版）に定める検出下限値は2Bq/m³です。

保管灰の処分を行えるのは2号焼却炉のみですが、2号焼却炉は整備等のため焼却を停止することがあります。このため、原則、毎月2回の排ガス調査を予定していますが、行えないときがあります。該当するのは次のとおりです。平成26年5月22日、8月19日。

●清掃工場における放射能等測定結果

平成 26 年度 焼却灰等の放射線量測定結果

1　焼却灰の測定結果

単位：Ｂｑ／ｋｇ

試料採取日	施設名		放射性ヨウ素 131	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム計
26. 4. 18	3 号炉	主灰　＊1	不検出	不検出	22	22
		飛灰　＊2	不検出	52	143	195
26. 5. 16	1 号炉	主灰　＊1	不検出	不検出	27	27
		飛灰　＊2	不検出	62	168	230
26. 6. 13	3 号炉	主灰　＊1	不検出	13	40	53
		飛灰　＊2	不検出	54	163	217
26. 7. 11	2 号炉	主灰　＊1	不検出	不検出	21	21
		飛灰　＊2	不検出	55	151	206
26. 8. 8	3 号炉	主灰　＊1	不検出	不検出	23	23
		飛灰　＊2	不検出	60	168	228
26. 9. 12	2 号炉	主灰　＊1	不検出	不検出	22	22
26. 9. 12	2・3 号炉	飛灰　＊2	不検出	64	186	250
26. 10. 10	2 号炉	主灰　＊1	不検出	不検出	22	22
		飛灰　＊2	不検出	51	184	235
26. 11. 17	3 号炉	主灰　＊1	不検出	不検出	13	13
26. 11. 14		飛灰　＊2	不検出	35	124	159
26. 12. 10	3 号炉	主灰　＊1	不検出	不検出	18	18
26. 12. 12	1・3 号炉	飛灰　＊2	不検出	43	117	160
27. 1. 16	2 号炉	主灰　＊1	不検出	不検出	11	11
27. 1. 15		飛灰　＊2	不検出	23	93	116
27. 2. 13	1 号炉	主灰　＊1	不検出	不検出	13	13
27. 2. 12		飛灰　＊2	不検出	19	77	96
27. 3. 6	3 号炉	主灰　＊1	不検出	不検出	11	11
		飛灰　＊2	不検出	21	80	101

＊1　主灰：燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰のことをいいます。

＊2　飛灰：ろ過式集塵器などで捕集した排ガス中に含まれているダスト（ばいじん）のことをいいます。

＊測 定 方 法　ゲルマニウム半導体検出器によるγ線スペクトロメトリー法

＊測定値が検出下限値未満の場合は不検出としました（10Ｂｑ／ｋｇ以下）。

2　空間放射線量（敷地境界線）の測定結果

単位：μＳｖ／ｈ

測　定　日	東	西	南	北
26. 4. 18	0.09	0.09	0.08	0.09
26. 5. 16	0.09	0.08	0.07	0.08
26. 6. 13	0.08	0.09	0.07	0.07
26. 7. 11	0.08	0.09	0.07	0.08
26. 8. 8	0.08	0.08	0.06	0.08
26. 9. 12	0.07	0.09	0.06	0.08
26. 10. 10	0.08	0.08	0.06	0.07
26. 11. 17	0.08	0.09	0.06	0.08
26. 12. 12	0.08	0.09	0.07	0.08
27. 1. 16	0.09	0.08	0.06	0.08
27. 2. 13	0.09	0.09	0.07	0.09
27. 3. 6	0.08	0.08	0.06	0.07

＊測 定 方 法　25 年 3 月～の測定は環境省「放射能濃度等測定方法ガイドライン)」に準拠した方法による。

＊測 定 機 器　堀場製作所　PA-1000　Radi

＊測 定 場 所　敷地境界の 4 箇所

＊測定結果は敷地境界東西南北で 5 回測定した平均値です。

●「せん定枝たい肥の素」放射性物質測定結果
平成２６年度

（単位：ベクレル/kg）

ロット番号	種類	搬入期間	検査日	検査結果			
				ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	セシウム合計
57	たい肥	H26.2下～3上旬	H26.5.2	不検出	不検出	11	11
58	たい肥	H26.3中～4上旬	H26.5.2	不検出	不検出	10	10
59	たい肥	H26.4上～4下旬	H26.6.18	不検出	不検出	不検出	不検出
60	チップ	H26.4下～5中旬	H26.6.18	不検出	不検出	不検出	不検出
61	たい肥	H26.5中～6上旬	H26.8.20	不検出	不検出	13	13
62	たい肥	H26.6上～7上旬	H26.8.20	不検出	不検出	16	16
63	たい肥	H26.7上～7中旬	H26.8.20	不検出	不検出	16	16
64	たい肥	H26.7中～8上旬	H26.10.8	不検出	不検出	不検出	不検出
65	たい肥	H26.8上～8下旬	H26.10.8	不検出	不検出	不検出	不検出
66	たい肥	H26.8下～9中旬	H26.12.2	不検出	不検出	不検出	不検出
67	たい肥	H26.9中～10上旬	H26.12.2	不検出	不検出	不検出	不検出
68	たい肥	H26.10上～10中旬	H26.12.2	不検出	不検出	不検出	不検出
69	たい肥	H26.10中～11上旬	H26.12.25	不検出	不検出	不検出	不検出
70	たい肥	H26.11上～12上旬	H27.1.22	不検出	不検出	不検出	不検出
71	たい肥	H26.12上～12中旬	H27.1.22	不検出	不検出	不検出	不検出
72	たい肥	H26.12中～H27.1上旬	H27.2.10	不検出	不検出	不検出	不検出
73	チップ	H27.1上～1下旬	H27.2.10	不検出	不検出	不検出	不検出
74	たい肥	H27.1下～2上旬	H27.3.5	不検出	不検出	不検出	不検出
75	たい肥	H27.2上～2下旬	H27.3.30	不検出	不検出	11	11
76	たい肥	H27.2下～3中旬	H27.3.30	不検出	不検出	不検出	不検出

＊暫定許容値　放射性セシウムを含む肥料・土壌改良材・倍土中に含まれることが許容される
最大値は400ベクレル/kg（製品重量）

＊測定方法　「肥料中の放射性セシウム測定のための検査計画及び検査方法」
平成23年8月5日付　農林水産省消費・安全局農産安全管理課による
使用機器及び方法：ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー
測定機器の定量下限値：セシウム134及び137のそれぞれについて10ベクレル/kg以下

◎なお、放射性物質測定は、外部の専門機関に委託しています

●保育園給食・小中学校給食の放射性物質検査結果

【基 準 値】　食品衛生法の規定に基づく食品中の放射性物質（放射性セシウム）の基準値（平成２４年４月１日施行）

食品群	基準値（Bq／kg）
飲料水	10
牛乳	50
乳児用食品	50
一般食品	100

・測定値が測定下限値未満の場合を不検出としています。測定下限値とは、その分析法や計測機器で検出できる最小値（最小限度）のことをいい、この値は、測定環境（自然に存在する大気中の放射線量等）、測定条件（時間、食品重量等）、検査対象品目によって異なってきます。
・品目欄に※が付いているものは、放射性セシウムが検出された食材ですが、その数値は上記の基準値を大幅に下回っており、安全性に問題ありません。（検査結果欄の±に続く数値は、測定誤差の範囲を示すものです。）
・品目欄に◎が付いているものは、通常の検査で放射性セシウムについて基準値（100Bq/kg）の２分の１を超える値が検出されたため、ゲルマニウム半導体検出器による精密検査を行った結果を掲載しています。
なお、その数値は上記の基準値を下回っており、安全性に問題ありません。

●平成23年8月～平成24年10月　（検査数　349検体）
【検査方法】　ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法
【検査機関】　（財）東京顕微鏡院

検査日（依頼日・納入日）	品目	産地（施設）	検査対象	検査結果（放射性物質濃度：Bq／kg）					
				放射性ヨウ素（Ｉ-131）		放射性セシウム（Cs-134）		放射性セシウム（Cs-137）	
				結果	測定下限値	結果	測定下限値	結果	測定下限値
平成23年9月29日	れんこん ※	茨城	学校給食	不検出	1.2	4.3	—	4.4	—
平成23年10月14日	生しいたけ ※	長野	学校給食	不検出	1.4	7.6	—	11.0	—
平成23年11月7日	牛乳 ※	神奈川・千葉	保育園給食	不検出	0.7	2.5	—	2.7	—
平成23年11月7日	りんご ※	岩手	保育園給食	不検出	0.8	3.4	—	3.5	—
平成23年11月25日	キウイフルーツ ※	東京	学校給食	不検出	0.6	2.4	—	3.0	—
平成24年3月1日	もち米 ※	岩手	学校給食	不検出	1.1	2.3	—	4.0	—
平成24年5月24日	さつまいも ※	千葉	学校給食	不検出	1.2	2.0	—	3.4	—
平成24年9月20日	れんこん ※	茨城	学校給食	不検出	1.4	4.2	—	6.1	—
平成24年10月29日	豚肉 ※	東京	保育園給食	不検出	1.3	不検出	1.2	1.4	—

●平成24年11月～平成27年9月28日　（検査数　4,236検体）
【検査方法】　ヨウ化ナトリウムNaI（Tl）シンチレーション検出器　ガンマ線スペクトロメトリー放射能測定システム
【検査場所】　立川市学校給食共同調理場

検査日	品目	産地（食材料）施設（調理済み給食）	検査対象	検査結果（放射性物質濃度：Bq／kg）			
				放射性セシウム（Cs-134）		放射性セシウム（Cs-137）	
				結果	測定下限値	結果	測定下限値
平成２５年７月５日（金）	しいたけ　※	栃木	保育園給食	不検出	5.45	9.96±3.15	6.28
平成２５年７月２４日（水）	きゅうり　※	福島	保育園給食	不検出	5.51	10.9±3.28	6.55
平成２５年９月１３日（金）	しいたけ　◎	群馬	保育園給食	不検出	1.20	45.0	1.20
平成２５年１０月１０日（木）	れんこん　※	茨城	学校給食	不検出	5.45	13.6±3.31	6.45
平成２６年１１月１７日（月）	れんこん　※	茨城	保育園給食	不検出	6.57	19.8±4.01	7.95
平成２６年１２月５日（金）	しいたけ　※	岩手	保育園給食	不検出	5.83	10.8±3.50	7.07

3　環境基準

（1）大気汚染に係る環境基準

物　　質	環　境　上　の　条　件　（設定年月日等）
二　酸　化　硫　黄	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。(S48.5.16告示)
一　酸　化　炭　素	1時間値の1日平均値が10ppm 以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm 以下であること。(S48.5.8告示)
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値が0.10mg/m^3以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m^3以下であること。(S48.5.8告示)
二　酸　化　窒　素	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。(S53.7.11告示)
光化学オキシダント	1時間値が0.06ppm以下であること 。(S48.5.8告示)
ベ　ン　ゼ　ン	1年平均値が0.003mg/m^3以下であること。(H9.2.4告示)
トリクロロエチレン	1年平均値が0.2mg/m^3以下であること。(H9.2.4告示)
テトラクロロエチレン	1年平均値が0.2mg/m^3以下であること。(H9.2.4告示)
ジクロロメタン	1年平均値が0.15mg/m^3以下であること。(H13.4.20告示)
ダイオキシン類	1年平均値が0.6pg-TEQ/m^3以下であること。(H11.12.27告示)
微小粒子状物質	1年平均値が15μg/m^3以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m^3以下であること。(H21.9.9告示)

環境基準による評価方法には、連続してまたは随時に行った測定結果に係る「短期的評価」と、１年間にわたる測定結果に係る「長期的評価」があります。

① 短期的評価

連続してまたは随時に行った測定により得られた値の１日平均値もしくは８時間平均値または各１時間値を環境基準と比較して評価を行います。二酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質、光化学オキシダントに関する評価方法が定められています。

② 長期的評価

ア　二酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質の場合

１年間の測定により得られたすべての１日平均値のうち、高い方から 2%の範囲にある測定値（365 日分の測定値がある場合には７日分の測定値）を除外した後の最高値（2%除外値）を環境基準と比較して評価します。ただし、環境基準を超える日が２日以上連続した場合には非達成と評価します。

イ　二酸化窒素の場合

１年間の測定により得られたすべての１日平均値のうち、低い方から 98%目（365 日分の測定値がある場合には 358 番目）に相当する値（年間 98%値）が 0.06ppm 以下であれば環境基準達成と評価します。

ウ　微小粒子状物質の場合

１年平均値が長期基準の 15μg/m^3以下であり、かつ１日平均値の年間 98%値が短期基準の 35μg/m^3以下であれば環境基準達成と評価します。１年平均値と１日平均値の 98%値のどちらか一方が基準を超えれば非達成と評価します。

＊１年間にわたって長期的に評価する場合、年間測定時間が 6,000 時間以上の測定局だけが対象となります。

（2）騒音・振動に係る各種基準

①騒音の規制基準
（騒音規制法の特定工場等に係る規制基準）

区域の区分		時間の区分		敷地の境界における音量（dB）
第1種区域	第1種低層住居専用地域 第２種低層住居専用地域 Ａ Ａ 地 域 清瀬市松山３丁目、竹丘1丁目及び3丁目の一部	朝	午前6時から午前8時まで	40
		昼間	午前8時から午後7時まで	45
		夕	午後7時から午後11時まで	40
		夜間	午後11時から翌日午前6時まで	40
第2種区域	第1種中高層住居専用地域 第2種中高層住居専用地域 第 1 種 住 居 地 域 第 2 種 住 居 地 域 準 住 居 地 域 ＊ 第 1 特 別 地 域 **用途地域の定めのない地域	朝	午前6時から午前8時まで	45
		昼間	午前8時から午後7時まで	50
		夕	午後7時から午後11時まで	45
		夜間	午後11時から翌日午前6時まで	45
第3種区域	近 隣 商 業 地 域 商 業 地 域 準 工 業 地 域 ＊ 第 2 特 別 地 域	朝	午前6時から午前8時まで	55
		昼間	午前8時から午後7時まで	60
		夕	午後7時から午後11時まで	55
		夜間	午後11時から翌日午前6時まで	50
第4種区域	工 業 地 域	朝	午前6時から午前8時まで	60
		昼間	午前8時から午後7時まで	70
		夕	午後7時から午後11時まで	60
		夜間	午後11時から翌日午前6時まで	55

第２種、第３種及び第4種区域内の学校（含む幼稚園）、保育所、病院、診療所（有床）、図書館及び特別養護老人ホームの敷地の周囲おおむね５０ｍの区域内（第１特別地域及び第２特別地域を除く。）における当該基準は、上欄に定める値から５ｄBを減じた値とする。

＊ 特別地域は、基準が２段階以上、異なる区域が接している場合に、基準の厳しい区域の周囲３０ｍの範囲に設定します。

** 用途地域の定めのない地域とは、都市計画法による用途地域の定められていない地域を言います。なお、第１種、第３種及び第４種区域に該当する地先及び水面は、それぞれに接する区域の基準が適用されます。

② 振動の規制基準
騒音規制法の特定工場等に係る規制基準
東京都環境確保条例の工場等に係る振動の基準

区域の区分		時間の区分		敷地の境界における振動の大きさ（dB）
第1種区域	第１種低層住居専用地域 第１種中高層住居専用地域 第２種中高層住居専用地域 第 1 種 住 居 地 域 第 2 種 住 居 地 域 ＊ 第 1 特 別 地 域 **用途地域の定めのない地域	昼間	午前8時から午後7時まで	60
		夜間	午後7時から翌日午前8時まで	55
第2種区域	近 隣 商 業 地 域 商 業 地 域 準 工 業 地 域 工 業 地 域	昼間	午前8時から午後8時まで	65
		夜間	午後8時から翌日午前8時まで	60

学校（含む幼稚園）、保育所、病院、診療所（有床）、図書館及び特別養護老人ホームの敷地の周囲おおむね５０ｍの区域内における当該基準は、それぞれ上欄に定める値から５ｄBを減じた値とする。

③ 特定建設作業による騒音・振動基準

特定建設作業 地域の区分 規制業種		騒音規制法関係					振動規制法関係
		くい打機等	びょう打機	さく岩機	空気圧縮機	コンクリートプラント等	
基準値	①②	85dB					75dB
基準値	①	午後 7時～午前7時の時間内でないこと					
作業時刻	②	午後10時～午前6時の時間内でないこと					
1日当たりの作業時間	①	10時間/日を超えないこと					
	②	14時間/日を超えないこと					
	①②	連続6日を超えないこと					
	①②	日曜日その他の休日でないこと					

1　基準は騒音・振動ともに、特定建設作業場所の敷地の境界線での値
2　地域の区分の①（第１号区域）とは、指定地域の内で次に該当する区域である。
(1) 良好な住宅の環境を保全するため、特に静穏の保持を必要とする区域
(2) 住宅の用に供されているため、静穏の保持を必要とする区域
(3) 住宅の用に併せて商業、工業等の用に供されている区域であって、相当数の住居が集合しているため騒音・振動の発生を防止する必要がある区域
(4) 学校、保育所、病院、患者の収容施設を有する診療所、図書館及び特別養護老人ホームの敷地の周囲おおむね８０ｍの区域内
3　地域の区分の②（第２号区域）とは、指定地域の内、前記に掲げる区域以外の区域である。

（注）区域の区分　１　立川市域にない用途地域は、一部記載していません。

④ 航空機騒音に係る環境基準

地域の類型	基　準　値	
	Ｌｄｅｎ（H25.4.1から）	ＷＥＣＰＮＬ（H25.3.31まで）
Ⅰ	５７ｄＢ以下	７０以下
Ⅱ	６２ｄＢ以下	７５以下

昭和 48 年 12 月 27 日環境庁告示第 154 号　平成 19 年 12 月 17 日環境省告示第 114 号改正

- 「地域Ⅰ」：都市計画法にいう第１種低層住居専用地域、第２種低層住居専用地域、第１種中高層住居専用地域、第２種中高層住居専用地域、第１種住居地域、第２種住居地域及び準住居地域及び同法の規定による用途地域として定められていない地域
- 「地域Ⅱ」：その他の地域
- 新たな評価指標（Ｌｄｅｎ）は、１日当たりの離着陸回数が 10 回以下の飛行場であって、警察、消防及び自衛隊等専用の飛行場並びに離島にある飛行場の周辺地域には適用されません。
- 横田基地周辺は、昭和 53 年３月に環境基準の類型を当てはめる地域として指定されました。立川飛行場周辺は、評価指標がＬｄｅｎに変更されたことに伴い、平成 26 年 11 月に環境基準の類型を当てはめる地域として指定されました。

環境基準の改正について

我が国の航空機騒音に係る環境基準の評価指標は、昭和 48 年の策定当初より長年の間、ＷＥＣＰＮＬ（加重等価平均感覚騒音レベル）が採用されてきました。しかし、近年、騒音測定機器が技術的に進歩したことと、諸外国の動向をみると、Ｌｄｅｎ（時間帯補正等価騒音レベル）等のエネルギー積分を行う評価指標が採用されていることから、平成 19 年に環境基準が改正され、平成 25 年４月１日よりＬｄｅｎが採用されることとなりました。

旧評価指標（ＷＥＣＰＮＬ）と新評価指標（Ｌｄｅｎ）の違い

WECPNL（加重等価平均感覚騒音レベル）

WECPNL は、ICAO（国際民間航空機構）で提案された航空機騒音のうるささを表す尺度で、「うるささ指数」とも呼ばれています。

航空機の音は、だんだん大きくなって最大となり、やがて小さくなって聞こえなくなります。音が大きくてもすぐに聞こえなくなればその影響は小さく、音が小さくても長く続けば影響が大きいと考えられます。また、周囲がうるさい昼間は、航空機の音の影響が小さく、静まり返った夜中の音は影響が大きいと考えられます。以上を考慮して評価するのが WECPNL で、測定した航空機の音の最大レベルと航空機の機数から評価値を求めます。なお、航空機の機数は、夕方が３倍、夜間が 10 倍の重み付けを行います。また、エンジンのテスト音や滑走路への移動音など、定常的な騒音は評価に加えられません。

$$\text{ＷＥＣＰＮＬ} = \text{ｄＢ}(\text{A}) + 10\log_{10}\text{N} - 27$$

- ｄＢ（A）：１日のすべてのピークレベルをパワー平均したもの
- Ｎ：午前 0 時～午前 7 時の航空機の機数をN_1、午前 7 時～午後 7 時の航空機の機数をN_2、午後 7 時～午後 10 時の航空機の機数をN_3、午後 10 時～午後 12 時の航空機の機数をN_4として次のとおり算出した値

$$N = N_2 + 3N_3 + 10(N_1 + N_4)$$

Lden（時間帯補正等価騒音レベル）

Lden は、航空機の音の最大レベルを調査するのではなく、各航空機の音の聞こえ始めから聞こえ終わりまでを測定し、それによって人が受ける騒音エネルギーを求めて評価を行います。国際的には、EU 指令において採用されているとともに、フランス、オランダ、デンマークなど多くの国が採用しています。また、等価騒音レベルを基本とした類似の指標をアメリカ、オーストリア等が採用しているなど、国際的な騒音の評価指標の主流になってきています。

算出方法は次式のとおりで、個々の航空機騒音の単発騒音暴露レベル（LAE）に夕方は５デシベル、夜間は 10 デシベルを加えて１日の時間帯補正等価騒音レベル（Ｌｄｅｎ）を算出します。そして、算出した全測定日のＬｄｅｎをパワー平均して評価します。（単位：デシベル）また、Ｌｄｅｎは、WECPNL では対象としない定常的な航空機騒音も含めた騒音の総暴露量により評価を行います。

$$\mathrm{Lden} = 10\log_{10}\left\{\frac{T_0}{T}\left(\sum_i 10^{\frac{L_{AE,di}}{10}} + \sum_j 10^{\frac{L_{AE,ej}+5}{10}} + \sum_k 10^{\frac{L_{AE,nk}+10}{10}}\right)\right\}$$

・ｉ、ｊ、ｋ：それぞれ昼間（午前７時～午後７時）、夕方（午後７時～午後 10 時まで）、夜間（午後 10 時～翌午前７時）の時間帯に発生した単発騒音を表す添え字

・$L_{AE,di}$、$L_{AE,ej}$、$L_{AE,nk}$：それぞれの時間帯におけるｉ番目、ｊ番目、ｋ番目の単発騒音暴露レベル

・T_0：規準化時間（１秒）

・Ｔ：観測１日の時間（86400 秒）

（3）道路騒音・振動に係る環境基準、要請限度＊

① 騒音の環境基準　（単位：dB）

地域の類型			時間の区分	
	あてはめ地域	地域の区分	6時～22時 昼間	22時～6時 夜間
AA	清瀬市の区域のうち松山3丁目1番、竹丘1丁目17番、竹丘3丁目1番から3番まで及び竹丘3丁目10番の区域		50以下	40以下
A	第1種低層住居専用地域 第2種低層住居専用地域 第1種中高層住居専用地域 第2種中高層住居専用地域	一般地域	55以下	45以下
		2車線以上の車線を有する道路に面する地域	60以下	55以下
B	第１種住居地域 第２種住居地域 準住居地域 用途地域の定めのない地域	一般地域	55以下	45以下
		2車線以上の車線を有する道路に面する地域	65以下	60以下
C	近隣商業地域 商業地域 準工業地域 工業地域	一般地域	60以下	50以下
		車線を有する道路に面する地域	65以下	60以下

平成 10 年 9 月 30 日環境庁告示第 64 号　平成 24 年 3 月 30 日環境省告示第 54 号改正

② 自動車騒音要請限度　（単位：dB）

区域の区分		車線等	時間の区分	
	当てはめ地域		6時～22時 昼間	22時～6時 夜間
a区域	第1種低層住居専用地域 第2種低層住居専用地域 第1種中高層住居専用地域 第2種中高層住居専用地域 ＡＡ地域(清瀬市松山3丁目、竹丘1丁目及び3丁目の一部)	1 車線 2 車線 近接区域	65以下 70以下 75以下	55以下 65以下 70以下
b区域	第1種住居地域、第2種住居地域、 準住居地域、用途地域の定めのない地域	1 車線 2車線以上 近接区域	65以下 75以下 75以下	55以下 70以下 70以下
c区域	近隣商業地域、商業地域 準工業地域, 工業地域	1 車線 2車線以上 近接区域	75以下	70以下

・車線とは1縦列の自動車が安全かつ円滑に走行するために必要な一定の幅員を有する帯状の車道部分を言う。
・近接区域とは、幹線交通を担う道路に近接する区域を言い、幹線交通を担う道路とは、高速自動車国道、一般国道、都道府県道及び4車線以上の区市町村道を言う。近接する区域とは、車線の区分に応じた道路端からの距離が2車線以下の車線を有する道路は15メートル、2車線を超える車線を有する道路は20メートルの範囲とする。

平成 12 年 3 月 2 日総理府令第 15 号　平成 23 年 11 月 30 日環境省令第 32 号改正

③ 道路交通振動要請限度

区域の区分		時間の区分	
	あてはめ地域	8時～19時 昼間	19時～8時 夜間
第1種区域	第1種低層住居専用地域、 第2種低層住居専用地域、 第1種中高層住居専用地域、 第2種中高層住居専用地域、 第1種住居地域、 第2種住居地域、 準住居地域、 用途地域の定めのない地域	65	60 20時
第2種区域	近隣商業地域、 商業地域、 準工業地域、 工業地域	70	65

第2種区域に該当する地域に接する地先は、第2種区域の基準が適用される。

振動規制法第 16 条　同施行規則第 12 条（別表第２）

☆音の大きさのめやす、振動のめやす☆

音の大きさや振動について、環境基準をｄＢ（デシベル）単位で記載しています。ｄＢ単位では、具体的にどれくらいの音の大きさであるか、振動であるかわかりにくいので、ここでは、デシベルのめやすを記載しています。

音の大きさのめやす

120デシベル	飛行機のエンジン近く
110デシベル	自動車のクラクション（前方2m）
100デシベル	電車の通るときのガード下
90デシベル	大声による独唱，騒々しい工場内
80デシベル	地下鉄の車内（窓を開けたとき）・ピアノ
70デシベル	掃除機・騒々しい事務所
60デシベル	普通の会話・チャイム
50デシベル	静かな事務所
40デシベル	深夜の市内・図書館
30デシベル	ささやき声
20デシベル	木の葉のふれあう音

人間の耳で感じる音の大きさは，同じ物理的な強さの音でも，周波数の高低により異なった強さの音に聞こえることがあります。

そこで，人間の耳に感じる音の大きさに近似させた量を測定しています。測定した数値を騒音レベルといい，単位を「デシベル」が使われます。

（出典：東京都環境局）

振動のめやす

90デシベル	家屋がはげしくゆれ，すわりのわるい物がたおれる
80デシベル	家屋がゆれ，戸，しょうじがガタガタと音を立てる
70デシベル	大勢の人に感じるていどのもので，戸，しょうじがわずかに動く
60デシベル	静止している人だけ感じる
50デシベル	人体に感じないていど

振動の大きさは，その振幅や速度などで決まります。人体への感じ方は複雑なので，人体感覚に合うように補正して測定しており，この単位として「デシベル」が使われます

（出典：東京都環境局）

（4）水質汚濁にかかる環境基準

① 生活環境の保全に関する環境基準（河川）

項目／類型	利用目的の適応性	基準値					多摩川水系各河川が該当する生活環境に係る環境基準の水域類型の指定
		水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD)	浮遊物質量 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数	
AA	水道1級 自然環境保全及びA以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	1mg/L 以 下	25mg/L 以 下	7.5mg/L 以 上	50MPN/ 100mL 以下	多摩川上流(1) (和田橋より上流) 秋川
A	水道2級 水産1級 水 浴 及びB以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	2mg/L 以 下	25mg/L 以 下	7.5mg/L 以 上	1,000MPN/ 100mL 以下	多摩川上流(2) (和田橋から拝島橋) 平井川、浅川(南浅川合流点から上流)
B	水道3級 水産2級 及びC以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	3mg/L 以 下	25mg/L 以 下	5mg/L 以 上	5,000MPN/ 100mL 以下	多摩川中流（拝島橋から府中堰まで）、多摩川下流（府中堰より下流）、残堀川、谷地川、浅川(南浅川合流点より下流)、大栗川
C	水道3級 工業用水1級 及びD以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	5mg/L 以 下	50mg/L 以 下	5mg/L 以 上	－	三沢川
D	工業用水2級 農業用水 及びE以下の欄に掲げるもの	6.0以上 8.5以下	8mg/L 以 下	100mg/L 以 下	2mg/L 以 上	－	野川、仙川
E	工業用水3級 環境保全	6.0以上 8.5以下	10mg/L 以 下	ごみ等も浮遊が認められないこと	2mg/L 以 上	－	

昭和 46 年 12 月 28 日環境庁告示第 59 号　別表２

(注)　1　自然環境保全：自然探勝の環境保全
　　2　水道　1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
　　2級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの
　　3級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの
　　3　水産　1級：ヤマメ、イワナ等、貧腐水性水域の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の水産生物用
　　2級：サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生物用及び水産3級の水産生物
　　3級：コイ、フナ等、β-中腐水性水域の水産生物用
　　4　工業用水　1級：沈殿等による通常の浄水操作を行うもの
　　2級：薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの
　　3級：特殊の浄水操作を行うもの
　　5　環境保全：国民の日常生活(沿岸の遊歩等を含む。)において不快感を生じない限度

②人の健康の保護に関する環境基準と地下水環境基準

項 目	人の健康の保護に関する環境基準	地下水環境基準	その他
カドミウム	0.003mg/l 以下	0.003mg/l 以下	重金属
全シアン	検出されないこと。	検出されないこと。	シアン･シアン化合物
鉛	0.01mg/l 以下	0.01mg/l 以下	重金属
六価クロム	0.05mg/l 以下	0.05mg/l 以下	重金属
砒素	0.01mg/l 以下	0.01mg/l 以下	半金属
総水銀	0.0005mg/l以下	0.0005mg/l以下	重金属
アルキル水銀	検出されないこと。	検出されないこと。	重金属
ＰＣＢ	検出されないこと。	検出されないこと。	塩化ビフェニル類
ジクロロメタン	0.02mg/l 以下	0.02mg/l 以下	有機塩素系溶剤
四塩化炭素	0.002mg/l以下	0.002mg/l以下	有機塩素系溶剤
塩化ビニルモノマー	設定なし	0.002mg/l以下	有機塩素系溶剤
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/l以下	0.004mg/l以下	有機塩素系溶剤
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/l 以下	0.1mg/l 以下	有機塩素系溶剤
1,2-ジクロロエチレン	設定なし	0.04mg/l 以下	有機塩素系溶剤
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/l 以下	設定なし	有機塩素系溶剤
1,1,1-トリクロロエタン	1mg/l 以下	1mg/l 以下	有機塩素系溶剤
1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/l以下	0.006mg/l以下	有機塩素系溶剤
トリクロロエチレン（11/16まで）	0.03mg/l 以下	0.03mg/l 以下	有機塩素系溶剤
トリクロロエチレン（11/17以降）	0.01mg/l 以下	0.01mg/l 以下	有機塩素系溶剤
テトラクロロエチレン	0.01mg/l 以下	0.01mg/l 以下	有機塩素系溶剤
1,3-ジクロロプロペン	0.002mg/l以下	0.002mg/l以下	有機塩素系溶剤
チウラム	0.006mg/l以下	0.006mg/l以下	農薬
シマジン	0.003mg/l以下	0.003mg/l以下	農薬
チオベンカルブ	0.02mg/l 以下	0.02mg/l 以下	農薬
ベンゼン	0.01mg/l 以下	0.01mg/l 以下	有機溶剤
セレン	0.01mg/l 以下	0.01mg/l 以下	半金属
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/l 以下	10mg/l 以下	窒素オキソ酸
ふっ素	0.8mg/l 以下	0.8mg/l 以下	半金属
ほう素	1mg/l 以下	1mg/l 以下	半金属
1,4-ジオキサン	0.05mg/l 以下	0.05mg/l 以下	有機溶剤

昭和 46 年 12 月 28 日環境庁告示第 59 号　別表1

平成9年3月 13 日環境庁告示第 10 号　別表

公共用水域の水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準及び地下水の水質汚濁に係る環境基準のトリクロロエチレンの基準値が改正されました。【平成26年11月17日施行】

③　生物学的水質汚濁階級表

汚濁指数	汚濁の度合	水質階級	目安となる生物		
			水生生物	魚類	付着藻類
1．0以上～1．5未満	きれい	Os：貧腐水性水域	カワゲラ　ブユ ヒラタカゲロウ　アミカ ナガレトビケラ　サワガニ ヤマトビケラ　ウズムシ ヘビトンボ	イワナ ヤマメ アブラハヤ カジカ	石に茶色の藻がついている（珪藻類）
1．5以上～2．5未満	わりあいきれい	βm：β－中腐水性水域	コガタシマトビケラ　スジエビ オオシマトビケラ　カワニナ ヒラタドロムシ ゲンジボタル コオニヤンマ	ウグイ カマツカ タナゴ類 シマドジョウ ヨシノボリ	石に緑色の藻がついている（緑藻類）
2．5以上～3．5未満	よごれている	αm：α－中腐水性水域	ミズカマキリ タイコウチ ミズムシ タニシ ヒル	フナ類　ドジョウ コイ タモロコ モツゴ オイカワ	石に白いフワフワしたものがついている（細菌類など）
3．5以上～4．0以下	とてもよごれている	Ps：強腐水性水域	セスジユスリカ チョウバエ アメリカザリガニ サカマキガイ エラミミズ	普通は生息していない	

全国水生生物調査（環境省・国土交通省）の指標等を参考に作成

4　用語解説

本文中の＊印がついた用語について、あいうえお順に解説し、アルファベットについてはＡＢＣ順に解説しています。

あ行

アイドリングストップ

信号待ち、荷物の上げ下ろし、短時間の買い物などの駐停車の時に、自動車のエンジンを停止させる行為、また、そうした行動を推奨する運動を指す概念としても用いられます。エネルギー使用の低減、大気汚染物質や温室効果ガスの排出抑制を主たる目的としています。

雨水浸透ます

健全な水循環の確保を推進し、雨天時に、雨水が排水溝を通じて河川へ一気に流出する都市型水害が起こることを抑えるため、雨水を浸透させる設備です。

温室効果ガス

太陽からの光の大部分を透過させる一方で、地表面から放出させる赤外線を吸収して大気を暖める働きをするガスを指します。主な温室効果ガスには、二酸化炭素のほか、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボンなどがあり、これらの濃度が高くなると気温が上がり、地球温暖化の要因となります。

か行

環境学習リーダー

東京都が平成６年度から 15 年度まで実施していた「東京都環境学習リーダー養成講座」の課程を修了された方々で、地域における環境学習活動や環境保全活動を率先して行う環境学習の指導者を指します。

環境家計簿

毎日の生活の中で環境に負荷を与える行動や、反対に環境に良い行動などを記録し、家庭でどのような環境負荷が発生しているかを家計の収支計算のように行うものです。

立川市においては、電気・ガス・水道・ガソリンなど、毎月のエネルギー消費量とそれを CO_2 排出量に換算したものを記録する「環境家計簿」事業を平成 18 年度より実施しました。

環境基準

健康保護と生活環境の保全の上で維持されることが望ましい基準として定められたもので、物質の濃度や音の大きさを数値で示すものです。この基準は、公害対策を進めていく上で、行政の目標として定められるものであり、この数値を超えると直ちに被害が生じるという意味のものではありません。

協働

各主体がそれぞれの立場に応じた公平な役割分担のもとで、相互に協力・連携を行うことを言います。立川市では、平成 18 年度に策定した「立川市協働推進基本指針」のなかで、協働とは「市民、企業、行政などの多様な主体が共通する地域課題などを解決するために、対等の立場で、相互の責任と役割分担のもとに協力して取り組むこと」と定義して、多様化・複雑化する行政課題の有効な解決方法のひとつとして推進していくこととしています。

光化学スモッグ

大気中の窒素酸化物や炭化水素が太陽の紫外線を受けて化学反応を起こして発生する汚染物質（光化学オキシダント）が原因となり、人間の粘膜への刺激、呼吸器への影響を及ぼすほか、農作物などの植物への影響もあると言われています。

さ行

生態系

ある一定の範囲に住むすべての生きものとその範囲内の非生物的環境（土壌や水など）の全体のまとまりを指します。

四塩化炭素

ドライクリーニングの溶剤、消火器などに広く使われ、フロンガスの原料にもなっていました。強い毒性が判明し用途が限られ、さらにオゾン層破壊物質であることから 1996 年で生産全廃とされました。現在でも必要不可欠な原料（クロロカーボンの原料、農薬原料、フッ素系ガス原料など）としての供給は続いています。

た行

地球温暖化

現代の産業化社会における多量の石炭や石油などの消費により、二酸化炭素、メタン、亜酸化窒素、フロンなどの温室効果ガス（用語解説参照）の排出量が大量に増加するにしたがい、地球の平均気温が上昇する現象を言います。

低公害車

排気ガスを出さない、あるいは排気ガスの量が少ない車など公害の少ない自動車のこと。電気自動車、天然ガス自動車、メタノール自動車、燃料電池自動車、ハイブリッド車や低燃費かつ低排出ガス認定車のことを指します。たちかわし環境ブックでは、九都県市あおぞらネットワークの低公害車指定制度を準用し、これに該当するものを低公害車としています。

テトラクロロエチレン

パークレンとも呼ばれる有機塩素系溶剤。シミ抜きや電子部品の洗浄、代替フロン合成原料、脱脂洗浄剤、工業用溶剤などに広く使われます。身近なところではドライクリーニングの溶剤として使用されます。

等価騒音レベル

時間とともに変動する騒音（非定常音）について、一定期間の平均的な騒音の程度を表す指標のひとつ。通常、騒音レベルは時間とともに変動するため、その評価には一定の測定時間内でこれに等しい平均２乗音圧を与える連続定常音の騒音レベルを使用しています。騒音レベルを表す単位はデシベル（dB）。実測時間を 10 分間とした場合は、$L_{Aeq(10min)}$と表示します。

東京都一般大気環境測定局（錦町・泉町）

東京都が主に、環境基準の適合状況の把握、大気汚染対策の効果の確認等の地域全体の汚染状況を把握することを目的として設置したものです。設置にあたっては、地域内を代表する測定値が得られるよう、特定の発生源の影響を直接受けない場所を選定しなければならないとされています。

立川市錦町一般環境測定局（立川市錦町３－２－２６（旧立川市役所））は、立川市役所移転に伴い、平成 22 年７月２日に測定を停止し、立川市泉町一般環境測定局（立川市泉町１１５６－９（立川市役所））に移転し、平成 22 年７月 13 日から測定を開始しました。

トリクロロエタン

塩素原子の配置によって２種類ありますが、いずれも金属部品、電気部品などの洗浄用に使用され、地下水汚染の原因物質となっています。また、1,1,1-トリクロロエタンについては、フロンガスと並んでオゾン層破壊物質として規制物質に指定され、1996 年までに全廃されています。

トリクロロエチレン

有機塩素系溶剤。シミ抜きや電子部品の洗浄、代替フロン合成原料、脱脂洗浄剤、工業用溶剤などに使われます。

は行

ヒートアイランド現象

特定の地域の地表温度が高くなる現象で等温線を描くと、都市部が海に浮かぶ島のようになるところから、ヒートアイランド（熱の島）と呼ばれます。原因として、建物の密集、道路舗装、各種産業や人口の集中などによる地面の状態変化や、空調、工場等の人口熱の放出などが挙げられます。

ビオトープ

本来は、生物が互いにつながりを持ちながら生息している空間を示す言葉です。開発事業などによって環境の損なわれた土地や都市内の空き地、校庭などに造成された生物の生息・生育環境空間を指して言う場合もあります。このようなビオトープ造成事業では、昆虫、魚、野鳥など小動物の生息環境や特定の植物の生育環境を意識した空間造りが行われています。

や行

要請限度

市長は「市域内における自動車騒音又は道路交通振動が環境省令で定める限度を超えることにより、道路周辺の生活環境が著しく損なわれると認めるときは、東京都公安委員会に対し道路交通法の規定による措置を執ることを要請することができる」などの権限を持っています。要請限度は、その基準として定められているものです。

有機塩素系溶剤

構造に塩素を含む有機溶剤。油をよく溶かし、難燃性のため、脱脂や溶剤として広く使われました。一般によく使用された、ﾄﾘｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ、ﾃﾄﾗｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ、1,1,1-ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝなどのことを言います。これらの物質は分解性が低く、有毒性がある場合が多く、代替物質に切り替えられつつあります。また、高い浸透能力と難分解性から地下水汚染を引き起す危険性があります。

数字

1,1,1-トリクロロエタン

メチルクロロホルムとも呼ばれる有機塩素系溶剤。シミ抜きや電子部品の洗浄やインクやペンキの溶剤としても使用されました。安定剤として 1,4-ジオキサンを２％程度含みます。有機塩素系溶剤の中では毒性は低い方ですが、オゾン層破壊物質として規制物質に指定され、1996 年で生産全廃とされました。現在でも必要不可欠な原料としての供給は続いています。

1,4-ジオキサン

エーテルの一種。主に抽出、反応系溶媒として使用されます。有機塩素系溶剤の安定剤などにも使われます。水といかなる比率でも混合し、分離は困難とされています。環境での分解性が低く、毒性があります。

A～Z

ＢＯＤ（生物化学的酸素要求量）

水中の有機物（家庭や事業所からの排水など）が微生物の働きによって分解されるときに消費される酸素量のことで、河川における有機物による汚染の程度を示す代表的な指標です。数値が大きいほど汚濁が進んでいることを示します。

ＤＯ（溶存酸素量）

水中に溶けている酸素量のことで、水質汚濁状況を測る代表的な指標のひとつです。一般に清浄な河川では、ほぼ飽和値（８～９mg/Ｌ）に達していますが、水質汚濁が進んで水中の有機物が増えると、微生物による有機物の分解に伴って多量の酸素が消費されるため、水中の溶存酸素濃度が低下します。溶存酸素の低下は、微生物の活動を抑制して水の浄化作用を低下させるため、水生生物の窒息死などを招き、水質が汚濁状況にあることを示します。

ＩＰＣＣ（気候変動に関する政府間パネル Intergovernmental Panel on Climate Change）

国際的な専門家でつくる、地球温暖化についての科学的な研究の収集、整理のための政府間機構で、地球温暖化に関する最新の知見の評価を行い、対策技術や政策の実現性やその効果、それが無い場合の被害想定結果などに関する科学的知見の評価を提供する学術的な機関です。数年おきに発行される「評価報告書」(Assessment Report)は地球温暖化に関する世界中の数千人の専門家の科学的知見を集約した報告書で、国際政治および各国の政策に強い影響を与えています。

kt-CO_2eq

ｋｔ：キロトン＝1000 トン、CO_2eq：二酸化炭素換算　eq は英語 equivalent（等量）の頭文字。温室効果ガスには、二酸化炭素と、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン類、パーフルオロカーボン類、六ふっ化硫黄の６種類があります。６種類のガスは同じ質量では温室効果が異なりますので、二酸化炭素であればどれくらいの質量に相当するかを換算し、排出量が比較できるようにしています。

Ｌｄｅｎ（時間帯補正等価騒音レベル）

個々の航空機騒音の単発騒音曝露レベルに昼・夕・夜の時間帯補正を加えてエネルギー加算し、１日の時間平均を取ってレベル表現したもの。日本の航空機騒音に係る環境基準の評価指標はWECPNL を採用してきましたが、近年の騒音測定機器の技術的進歩及び国際的動向に即して、平成 25 年４月より新たな評価指標として Lden を採用することになりました。

ＰＣＢ（ポリ塩化ビフェニル）

ＰＣＢは熱安定性、電気絶縁性に優れた物質で、かつてはトランス、コンデンサー、蛍光灯の安定器などに使用されていましたが、その毒性が社会問題化し、現在は製造・輸入・使用が原則的に禁止されているほか、廃棄にあたっても適正な処理が義務づけられています。

ｐｇ-ＴＥＱ

ダイオキシン類の毒性を示す際に使われる特殊な単位で、pg(ピコグラム)は一兆分の１グラムを示します。ＴＥＱは「毒性等量」と言われるもので、29 種類あるダイオキシン類の中で最も毒性の強いものに基準を合わせて影響評価等をわかりやすくするために使われるものです。一般的にダイオキシン類の濃度を表すときは、この TEQ に換算した数値が使われ、水質であれば 1pg-TEQ／L、大気であれば 1pg-TEQ／m^3、土壌であれば 1pg-TEQ／g というように表します。

ｐＨ（水素イオン濃度）

水の酸性、アルカリ性を示す指数で、０から 14 までの間の数値で示され、pH7 が中性、７未満が酸性、７を超えるものがアルカリ性となります。

ｐｐｍ

Parts per million の略で 100 万分の１を表します。容量比や重量比を表す単位として濃度や含有率を示すときに用いられます。1ppm とは、大気汚染物質の濃度表示では大気 1m^3（立方メートル）の中にその物質が 1cm^3（立方センチメートル）含まれていること、また、水質汚濁物質の濃度表示では水 1kg の中にその物質が 1mg 含まれていることを示します。

ＳＰＭ（浮遊粒子状物質）

大気中に浮遊する粒子状の物質（粉じんなど）のうち粒の大きさが 10μm（用語解説参照）以下のものです。

ＳＳ（浮遊物質量）

水中に浮遊している直径２mm 未満の水に溶けない物質のことで、河川水に SS が多くなると、光の透過を妨げ、光合成による自浄作用が阻害されることなどから、魚などの水中生物に悪影響を及ぼします。

μm（マイクロメートル）

マイクロは 100 万分の 1 を表す単位で、ミリの 1,000 分の 1 に当たります。浮遊粒子状物質の基準となる 10μm は、0.01mmと同じです。

ＷＥＣＰＮＬ

Weighted Equivalent Continuous Perceived Noise Level の頭文字で、直訳すると「加重等価平均感覚騒音レベル」となります。航空機の離着陸ごとの騒音レベルに加え、機数や発生時間帯などを加味した航空機騒音に係る単位で、航空機騒音の評価に採用されていました。

みなさまのご意見、ご感想をお寄せください

「たちかわし環境ブック 2015」をお読みいただき、ありがとうございました。
立川市は、今後も環境にやさしい生活の普及・推進に努めるとともに、安全で安心して快適に暮らせる環境づくりを進め、目指すべき環境像「人と自然を調和させるまち」を目指していきます。
その実現には、市民や事業者の皆様、一人ひとりの環境に配慮した意識とそれに基づく行動の実践が必要不可欠です。
ぜひ皆様のお力をお貸しください。

今後も「たちかわし環境ブック」では、立川市の環境の現状をお伝えする報告書としての役割と皆様の環境にやさしい行動を促すメッセージを伝えるという役割を中心に、よりわかりやすい誌面づくりに努めていきたいと考えております。
より一層の誌面充実に向けて、皆様のご意見・ご感想、こんなことも載せて欲しいといった要望やアイデア、なんでも構いませんので、皆様の声をお聞かせください。

よろしくお願いいたします。

ご意見・ご感想などはこちらへお願いします

立川市環境下水道部環境対策課
直接お越しいただく場合は・・・東京都立川市泉町 1156-9　本庁舎２階
お電話の場合は・・・・・・・・042 - 523 - 2111　内線 2243・2244
ＦＡＸの場合は・・・・・・・・042 - 524 - 2603
Ｅメールの場合は・・・・・・・kankyoutaisaku@city.tachikawa.lg.jp

たちかわし環境ブック 2015

平成２８（2016）年1月　発行

発行：立川市
住所：東京都立川市泉町１１５６－９
電話：042-523-2111　内線 2243・2244
ホームページアドレス：http://www.city.tachikawa.lg.jp/index.html
編集：立川市 環境下水道部 環境対策課

この印刷物は再生紙を利用しています